

November 2015

防災科学技術研究所研究資料 第398号

Technical Note of the National Research Institute  
for Earth Science and Disaster Prevention: No.398

## 長岡における積雪観測資料(37) (2014/15 冬期)

**Data on Snow Cover in Nagaoka (37)**  
**(2014/15 Winter Season)**



防災科学技術研究所研究資料

第三十九八号

長岡における積雪観測資料(37) (一〇一四／十五 冬期)

防災科学技術研究所

## 防災科学技術研究所研究資料

- 第328号 地すべり地形分布図 第41集「盛岡」18葉(5万分の1)。2009年3月発行  
 第329号 地すべり地形分布図 第42集「野辺地・八戸」24葉(5万分の1)。2009年3月発行  
 第330号 地域リスクとローカルガバナンスに関する調査報告 53pp. 2009年3月発行  
 第331号 E-Defense を用いた実大RC橋脚(C1-1橋脚)震動破壊実験研究報告書 -1970年代に建設された基部曲げ破壊タイプのRC橋脚震動台実験-(付録DVD) 107pp. 2009年1月発行  
 第332号 強震ネットワーク 強震データ Vol.25(平成20年No.1)(CD-ROM版)。2009年3月発行  
 第333号 強震ネットワーク 強震データ Vol.26(平成20年No.2)(CD-ROM版)。2009年3月発行  
 第334号 平成17年度大都市大震災軽減化特別プロジェクトⅡ 地盤基礎実験・震動台活用による構造物の耐震性向上研究-(付録CD-ROM) 62pp. 2009年10月発行  
 第335号 地すべり地形分布図 第43集「函館」14葉(5万分の1)。2009年12月発行  
 第336号 全国地震動予測地図作成手法の検討(7分冊+CD-ROM版)。2009年11月発行  
 第337号 強震動評価のための全国深部地盤構造モデル作成手法の検討(付録DVD)。2009年12月発行  
 第338号 地すべり地形分布図 第44集「室蘭・久遠」21葉(5万分の1)。2010年3月発行  
 第339号 地すべり地形分布図 第45集「岩内」14葉(5万分の1)。2010年3月発行  
 第340号 新庄における気象と降積雪の観測(2008/09年冬期) 33pp. 2010年3月発行  
 第341号 強震ネットワーク 強震データ Vol.27(平成21年No.1)(CD-ROM版)。2010年3月発行  
 第342号 強震ネットワーク 強震データ Vol.28(平成21年No.2)(CD-ROM版)。2010年3月発行  
 第343号 阿寺断層系における深層ボーリング調査の概要と岩石物性試験結果(付録CD-ROM) 15pp. 2010年3月発行  
 第344号 地すべり地形分布図 第46集「札幌・苫小牧」19葉(5万分の1)。2010年7月発行  
 第345号 地すべり地形分布図 第47集「夕張岳」16葉(5万分の1)。2010年8月発行  
 第346号 長岡における積雪観測資料(31)(2006/07, 2007/08, 2008/09年冬期) 47pp. 2010年9月発行  
 第347号 地すべり地形分布図 第48集「羽幌・留萌」17葉(5万分の1)。2010年11月発行  
 第348号 平成18年度大震災軽減化特別プロジェクト実大3層RC建物実験報告書(付録DVD) 68pp. 2010年8月発行  
 第349号 防災科学技術研究所による深層掘削調査の概要と岩石物性試験結果(足尾・新宮・牛伏寺)(付録CD-ROM) 12pp. 2010年8月発行  
 第350号 アジア防災科学技術情報基盤(DRH-Asia) コンテンツ集 266pp. 2010年12月発行  
 第351号 新庄における気象と降積雪の観測(2009/10年冬期) 31pp. 2010年12月発行  
 第352号 平成18年度大震災軽減化特別プロジェクトⅡ 木造建物実験・震動台活用による構造物の耐震性向上研究-(付録CD-ROM) 120pp. 2011年1月発行  
 第353号 地形・地盤分類および常時微動のH/Vスペクトル比を用いた地震動のスペクトル増幅率の推定 242pp. 2011年1月発行  
 第354号 地震動予測地図作成ツールの開発(付録DVD) 155pp. 2011年5月発行  
 第355号 ARTSにより計測した浅間山の火口内温度分布(2007年4月から2010年3月) 28pp. 2011年1月発行  
 第356号 長岡における積雪観測資料(32)(2009/10年冬期) 29pp. 2011年2月発行  
 第357号 浅間山鬼押出火山観測井コア試料の岩相と層序(付録DVD) 32pp. 2011年2月発行  
 第358号 強震ネットワーク 強震データ Vol.29(平成22年No.1)(CD-ROM版)。2011年2月発行  
 第359号 強震ネットワーク 強震データ Vol.30(平成22年No.2)(CD-ROM版)。2011年2月発行  
 第360号 K-NET・KiK-net 強震データ(1996-2010)(DVD版6枚組)。2011年3月発行  
 第361号 統合地下構造データベースの構築<地下構造データベース構築ワーキンググループ報告書> 平成23年3月 238pp. 2011年3月発行  
 第362号 地すべり地形分布図 第49集「旭川」16葉(5万分の1)。2011年11月発行  
 第363号 長岡における積雪観測資料(33)(2010/11年冬期) 29pp. 2012年2月発行  
 第364号 新庄における気象と降積雪の観測(2010/11年冬期) 45pp. 2012年2月発行  
 第365号 地すべり地形分布図 第50集「名寄」16葉(5万分の1)。2012年3月発行  
 第366号 浅間山高峰火山観測井コア試料の岩相と層序(付録CD-ROM) 30pp. 2012年2月発行  
 第367号 防災科学技術研究所による関東・東海地域における水圧破碎井の孔井検層データ 29pp. 2012年3月発行  
 第368号 台風災害被害データの比較について(1951年~2008年、都道府県別資料)(付録CD-ROM) 19pp. 2012年5月発行  
 第369号 E-Defense を用いた実大RC橋脚(C1-5橋脚)震動破壊実験研究報告書 - 実在の技術基準で設計したRC橋脚の耐震性に関する震動台実験及びその解析 - (付録DVD) 64pp. 2012年10月発行

## 防災科学技術研究所研究資料

- 第370号 強震動評価のための千葉県・茨城県における浅部・深部地盤統合モデルの検討(付録CD-ROM) 410pp. 2013年3月発行  
 第371号 野島断層における深層掘削調査の概要と岩石物性試験結果(平林・岩屋・甲山)(付録CD-ROM) 27pp. 2012年12月発行  
 第372号 長岡における積雪観測資料(34)(2011/12年冬期) 31pp. 2012年11月発行  
 第373号 阿蘇山一の宮および白水火山観測井コア試料の岩相記載(付録CD-ROM) 48pp. 2013年2月発行  
 第374号 霧島山万膳および夷守台火山観測井コア試料の岩相記載(付録CD-ROM) 50pp. 2013年3月発行  
 第375号 新庄における気象と降積雪の観測(2011/12年冬期) 49pp. 2013年2月発行  
 第376号 地すべり地形分布図 第51集「天塩・枝幸・稚内」20葉(5万分の1)。2013年3月発行  
 第377号 地すべり地形分布図 第52集「北見・紋別」25葉(5万分の1)。2013年3月発行  
 第378号 地すべり地形分布図 第53集「帯広」16葉(5万分の1)。2013年3月発行  
 第379号 東日本大震災を踏まえた地震ハザード評価の改良に向けた検討 349pp. 2012年12月発行  
 第380号 日本の火山ハザードマップ集 第2版(付録DVD) 186pp. 2013年7月発行  
 第381号 長岡における積雪観測資料(35)(2012/13年冬期) 30pp. 2013年11月発行  
 第382号 地すべり地形分布図 第54集「浦河・広尾」18葉(5万分の1)。2014年2月発行  
 第383号 地すべり地形分布図 第55集「斜里・知床岬」23葉(5万分の1)。2014年2月発行  
 第384号 地すべり地形分布図 第56集「釧路・根室」16葉(5万分の1)。2014年2月発行  
 第385号 東京都市圏における水害統計データの整備(付録DVD) 6pp. 2014年2月発行  
 第386号 The AITCC User Guide -An Automatic Algorithm for the Identification and Tracking of Convective Cells- 33pp. 2014年3月発行  
 第387号 新庄における気象と降積雪の観測(2012/13年冬期) 47pp. 2014年2月発行  
 第388号 地すべり地形分布図 第57集「沖縄県域諸島」25葉(5万分の1)。2014年3月発行  
 第389号 長岡における積雪観測資料(36)(2013/14年冬期) 22pp. 2014年12月発行  
 第390号 新庄における気象と降積雪の観測(2013/14年冬期) 47pp. 2015年2月発行  
 第391号 大規模空間吊り天井の脱落被害メカニズム解明のためのE-ディフェンス加振実験 報告書 -大規模空間吊り天井の脱落被害再現実験および耐震吊り天井の耐震余裕度検証実験- 193pp. 2015年2月発行  
 第392号 地すべり地形分布図 第58集「鹿児島県域諸島」27葉(5万分の1)。2015年3月発行  
 第393号 地すべり地形分布図 第59集「伊豆諸島および小笠原諸島」10葉(5万分の1)。2015年3月発行  
 第394号 地すべり地形分布図 第60集「関東中央部」15葉(5万分の1)。2015年3月発行  
 第395号 水害統計全国版データベースの整備. 2015年発行予定  
 第396号 2015年4月ネパール地震(Gorkha地震)における災害情報の利活用に関するヒアリング調査 58pp. 2015年7月発行  
 第397号 2015年4月ネパール地震(Gorkha地震)における建物被害に関する情報収集調査速報 16pp. 2015年9月発行

-編集委員会-	防災科学技術研究所研究資料 第398号
(委員長) 下川信也	平成27年11月26日発行
(委員) 森川信之 木村尚紀 平島寛行 佐々木智大 三好康夫	編集兼 国立研究開発法人 発行者 防災科学技術研究所 〒305-0006 茨城県つくば市天王台3-1 電話(029)863-7635 <a href="http://www.bosai.go.jp/">http://www.bosai.go.jp/</a>
(事務局) 白田裕一郎 横山敏秋	印刷所 谷田部印刷株式会社 茨城県つくばみらい市福岡25063
(編集・校正) 植山信子	

© National Research Institute for Earth Science and Disaster Prevention 2015

※防災科学技術研究所の刊行物については、ホームページ(<http://dil-opac.bosai.go.jp/publication/>)をご覧下さい。

## 長岡における積雪観測資料(37) (2014/15 冬期)

安達 聖\*

## Data on Snow Cover in Nagaoka (37) (2014/15 winter season)

Satoru ADACHI

\* Snow and Ice Research Center,

National Research Institute for Earth Science and Disaster Prevention (NIED), Japan  
stradc@bosai.go.jp

### Abstract

This report describes meteorological data and snow cover observation results at the Snow and Ice Research Center (SIRC) during the 2014/15 winter season. The daily data include the following elements: weather conditions, daily mean air temperature, the depth and water equivalent of snow cover, cumulative depth, water equivalent and density of newly fallen snow at the observation site. Snow pit observations of physical properties of snow cover were carried out about every week. The elements of these observations are as follows: snow depth (HS), snow temperature (T), grain shape (F), grain size (D), hardness of snow (R), snow density ( $\rho$ ), water equivalent of snow (HW), water content of snow (W), weather condition and air temperature.

**Key words:** Snow fall and snow cover observation, Snow pit observation, Nagaoka, 2014/2015 Winter

### 1. まえがき

雪氷防災研究センター（旧称：長岡雪氷防災研究所）では、1964年12月以来、雪氷災害の調査・研究上、基礎データとして重要である積雪断面観測を毎年行っている（巻末の付表参照）。観測はこれまで研究課題の一部として実施され、その結果は非定期に公表されてきたが、平成12年度（2000/2001年冬期）からは、定期観測として他の降積雪観測結果とともに公表することとした（山田, 2002; 石坂, 2003; 山口・岩本, 2004; 山口, 2005a; 山口, 2005b; 山口, 2007; 上石, 2010; 上石, 2011; 上石, 2012; 平島, 2013; 平島, 2014; 安達）。

本報告は2014/15冬期の観測結果を過去の報告書とほぼ同様な様式でまとめたものである。2014/2015冬期の最大積雪深は2月11日に記録した160cmであった。

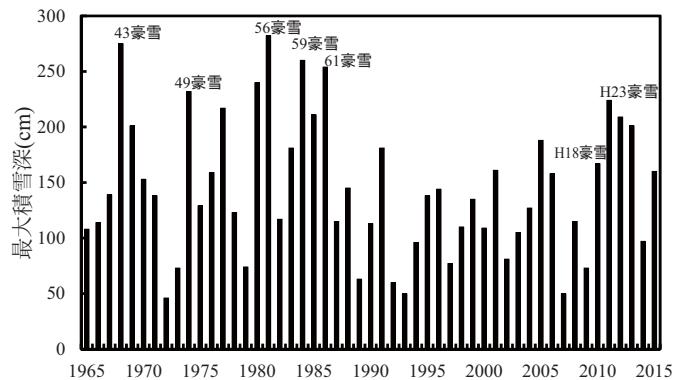


図1 雪氷防災研究センター（旧長岡雪氷防災研究所）における最大積雪深の経年変化

Fig. 1 Time series of the annual maximum snow depth at the SIRC.

\* 国立研究開発法人 防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター

雪氷防災研究センターの降積雪データについては、山地の観測点の積雪データとともに速報値として防災科学技術研究所のホームページでも公開され、図として見ることができる(<http://www.bosai.go.jp/seppyo>)。

なお、これらのデータを使用した場合には、防災科学技術研究所 雪氷防災研究センターのデータであることを記し、その報告書を2部寄贈するものとする。

## 2. 観測場所

観測は、これまでと同様に雪氷防災研究センター構内の気象観測露場ならびに積雪観測露場で行った。雪氷防災研究センターは長岡市東部の丘陵に位置し(図2)，その経緯度は東経138°53'北緯37°25'(世界測地系)で、海拔高度は97mである。

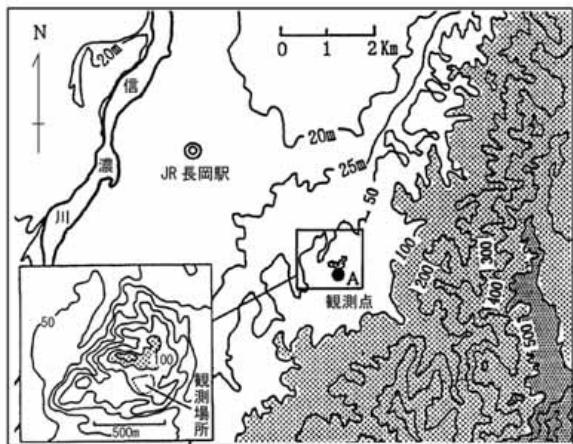


図2 観測点の位置図(A地点)

Fig. 2 Location of the observation site (Point A).

## 3. 観測項目

### 3.1 降積雪観測

観測項目は天気、積雪深(HS)、積雪相当水量(HSW)、新積雪深(HN)、新積雪の相当水量(DNW)、新積雪の密度(RHO)の6項目である。

### 3.2 積雪断面観測

積雪断面観測では、観測時の天気・気温のほか、積雪の状態を示す量として、積雪の層構造、積雪の各位置に対応した雪温(T)、雪質(F)、雪粒の大きさ(D)、密度( $\rho$ )、硬度(R)、重量含水率(W)、および積雪の深さ(HS)、積雪の相当水量(HSW)、積雪の全層平均密度( $\rho_a$ )の観測・測定を行った。

## 4. 観測方法

### 4.1 降積雪観測法

観測は、「積雪調査法日本雪氷学会北海道支部編」(1991)、「日本雪氷学会積雪分類」(1998)に準じた方法で毎日午前9時に行った。詳細は「長岡における積雪観測30年の記録(1964/65～1993/94年冬期)－国立防災技術科学センター雪害実験研究所編－・1995」(山田他, 1995)に記述されている。

天気・積雪深および積雪相当水量は、午前9時に観測したものと記録し、新積雪深、新積雪の重量、新積雪の相当水量および新積雪の密度については、当日午前9時から翌日9時までに新たに積もった雪を当日の新積雪(降雪)として取り扱った。なお、積雪深は露場に設置してある雪尺の値を午前9時に読んだものを、積雪相当水量はメタルウェファー式積雪重量計(木村, 1983)によって自動計測したものを用いた。

気象観測露場において積雪重量計を用いて測定した積雪相当水量とスノーサンプラーを用いて測定した値との関係を図3に示した。スノーサンプラーの測定場所は積雪重量計から南へ約8m離れている。本資料では積雪相当水量としてメタルウェファーの出力値に補正を加えずにすべてmm単位でそのまま記した。なお、屋根雪荷重等で用いられる工学的単位の1kgw/m<sup>2</sup>は1mmの水量に相当する。

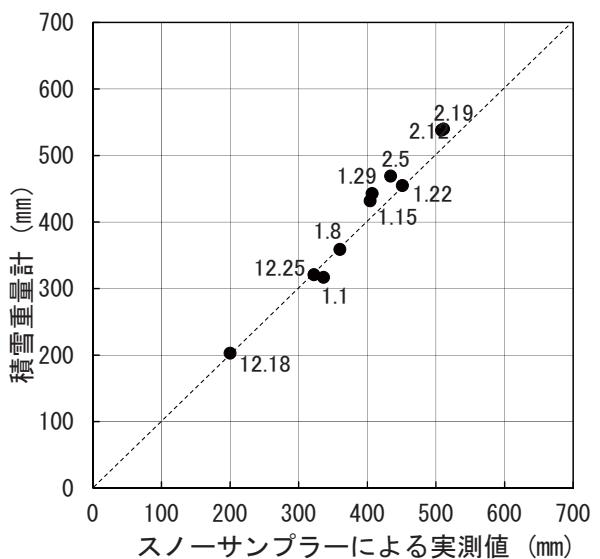


図3 スノーサンプラーと積雪重量計で求めた積雪相当水量の関係

Fig. 3 Relation between the water equivalents of snow cover measured by a snow sampler and those by the snow weight meter.

新積雪深は雪板によって測定し、翌日の測定までの24時間に降雪はあったが雪板上に雪がない場合は「0 cm」、降雪が無かった場合は「-」と記録し区別した。また新積雪の相当水量は雪板上に積もった雪の重量測定値から求めた。新積雪の密度はその重量と深さから計算した。積算新積雪深は初雪からの新積雪深の累計である。

## 4.2 積雪断面観測法

観測方法は、積雪断面観測については「積雪観測ガイドブック」(日本雪氷学会, 2010)に、気象観測については「地上気象観測指針」(気象庁, 1993)に準拠した。観測は、原則として1週間毎に午前9時から12時の間に行った。この観測で用いた観測方法、使用計器・道具などの詳細は「長岡における積雪断面観測資料」(1991.12～1997.3) (五十嵐・山田, 2001)に記述されている。ただし、硬度については携帯式荷重測定器(アイコーベンジニアリング社製プッシュプルゲージ MODEL-9500)を使用して求めた。この方法の測定結果と他の比較については、佐藤他(2002)および竹内他(2001)を参考にされたい。

積雪の分類には、「日本雪氷学会積雪分類」(日本雪氷学会, 1998)を使用したが(表1), 雪粒の大きさについては新国際分類(6段階)を採用している。これらの積雪量に関する記号・単位は、(表2)に示したとおりである。

## 5. 観測結果

### 5.1 降積雪観測

観測結果を月毎に表4.1～4.4にまとめるとともに、積雪深、新積雪深および積算新積雪深についてはその時間変化を図4.1並びに図4.2に示した。表中の各天気記号は表3に、積雪に関する記号・単位は表1および表2に示した。なお図4.1には参考のために雪氷防災研究センター構内の気象観測露場で測定した日平均気温(1時間毎に測定した値の平均値)も示した。

### 5.2 積雪断面観測

積雪断面観測は、2014年12月8日から2015年3月26日までの期間に17回実施した。観測場所は積雪観測場所から、東へおよそ80m程度離れている。

表1 積雪の分類

Table 1 Snow type classification.

大分類		小分類		記号	乾、湿を区別する場合
名称	略号	名称	略号		
新雪	N	新雪	N	+++	乾: D 湿: W を付ける。 (例) かわき新雪: ND ぬれしまり雪: S2W
しまり雪	S	こしまり雪	S1	///	
		しまり雪	S2	●●●	
ざらめ雪	G	ざらめ雪	G	○○○	(例) かわき新雪: ND ぬれしまり雪: S2W
		こしもざらめ雪 (こしも雪)	H1	□□□	
しもざらめ雪	H	しもざらめ	H2	△△△	

上記の他、\*はあられを示す。例えばN\*は新雪の層中にあられが含まれていることを示す。また、Iは氷板を示す。

表2 積雪量に関する記号・単位

Table 2 Symbols and units of snow cover quantity.

名 称	記 号	単 位
積 雪 深	HS	cm
新 積 雪 深	HN	cm
積 算 新 積 雪 深	CHN	cm
新 積 雪 の 相 当 水 量	DNW	mm
新 積 雪 の 密 度	RHO	kg/m <sup>3</sup>
積 雪 の 密 度	$\rho$	kg/m <sup>3</sup>
積 雪 相 当 水 量	HSW	mm
積 雪 の 全 層 平 均 密 度	$\rho_a$	kg/m <sup>3</sup>
硬 度	R	kPa
重 量 含 水 率	W	%
雪 質	F	
雪 温	T	°C
氣 温		°C
雪粒の大きさ		
名 称	記 号	大 き さ
Very fine	vf	0.2mmより小さい
Fine	f	0.2～0.5mm
Medium	m	0.5～1.0mm
Coarse	c	1.0～2.0mm
Very coarse	vc	2.0～5.0mm
Extreme	e	5.0mmより大きい

表3 天気記号

Table 3 Weather symbols.

天気	記号	天気	記号	天気	記号
快晴	○	砂じんあらし	-	みぞれ	※
晴	①	高い地ふぶき	+	雪	※
薄曇	①	霧	≡	あられ	△
曇	◎	霧雨	◐	ひょう	▲
煙曇	∞	雨	●	雷	●

表5は、積雪断面観測実施日に気象観測露場で観測した積雪深、スノーサンプラーで測定した積雪重量から求めた積雪相当水量、および両者から導かれる積雪全層の平均密度の値を示している。図5はそれらから得られる積雪深と相当水量の循環曲線である。また、詳細な積雪の断面観測結果を表6.1～6.17および図6.1～6.17に示した。

## 参考文献

- 1) 安達 聖(2014)：長岡における積雪観測資料(36)(2013/14). 防災科学技術研究所研究資料, No.389.
- 2) 平島寛行(2012)：長岡における積雪観測資料(34)(2011/12). 防災科学技術研究所研究資料, No.372.
- 3) 平島寛行(2013)：長岡における積雪観測資料(35)(2012/13). 防災科学技術研究所研究資料, No.381.
- 4) 五十嵐高志・山田 穣(2001)：長岡における積雪断面観測資料(1991.12～1997.3). 防災科学技術研究所研究資料, No.212.
- 5) 石坂雅昭(2003)：長岡における積雪観測資料(26)(2001.11～2002.4). 防災科学技術研究所研究資料, No.235.
- 6) 上石 熱(2010)：長岡における積雪観測資料(31)(2006/07, 2007/08, 2008/09). 防災科学技術研究所研究資料, No.346.
- 7) 上石 熱(2011)：長岡における積雪観測資料(32)(2009/10). 防災科学技術研究所研究資料, No.356.
- 8) 上石 熱(2012)：長岡における積雪観測資料(33)(2010/11). 防災科学技術研究所研究資料, No.363.
- 9) 木村忠志(1983)：Metal Waferによる積雪相当水量の観測. 国立防災科学技術センター研究報告, No.31, 203-217.
- 10) 気象庁編(1993)：地上気象観測指針. 財団法人気象協会, 167pp.
- 11) 日本雪氷学会北海道支部編(1991)：積雪調査法. 北海道大学図書刊行会.
- 12) 日本雪氷学会(1998)：日本雪氷学会積雪分類. 雪氷, 60-5, 419-436.
- 13) 日本雪氷学会(2010)：積雪観測ガイドブック. 朝倉書店.
- 14) 佐藤 威・阿部 修・小杉健二・納口恭明(2002)：携帯式荷重測定器による積雪硬度の測定と木下式硬度計との比較. 雪氷, 64-1, 87-95.
- 15) 竹内由香里・納口恭明・河島克久・和泉 薫(2001)：デジタル式荷重測定器を利用した積雪の硬度測定. 雪氷, 63-5, 441-449.
- 16) 山口 悟・岩本勉之(2004)：長岡における積雪観測資料(27)(2002.11～2003.3). 防災科学技術研究所研究資料, No.254.
- 17) 山口 悟(2005a)：長岡における積雪観測資料(28)(2003.11～2004.3). 防災科学技術研究所研究資料, No.269.
- 18) 山口 悟(2005b)：長岡における積雪観測資料(29)(2004.11～2005.4). 防災科学技術研究所研究資料, No.280.
- 19) 山口 悟(2007)：長岡における積雪観測資料(30)(2005.11～2006.3). 防災科学技術研究所研究資料, No.302.
- 20) 山田 穣・五十嵐高志・中村秀臣・岩波 越・清水増治郎・納口恭明編(1995)：長岡における積雪観測30年の記録(1964/65～1993/94冬期)－長岡雪氷防災実験研究所編－. 防災科学技術研究所研究資料, No.162.
- 21) 山田 穣(2002)：長岡における積雪観測資料(25)(2000.11～2001.4). 防災科学技術研究所研究資料, No.223.

(2015年9月30日原稿受付,  
2015年9月30日原稿受理)

## 要旨

本報告は、2014/15冬期の雪氷防災研究センターにおける冬の降積雪観測並びに積雪断面観測結果をまとめたものである。毎日の観測項目は天気、積雪深、積雪相当水量、新積雪深、新積雪の相当水量および新積雪の密度の6項目である。おおよそ1週間おきの積雪断面観測では、雪の層構造、積雪の各位置に対応した雪温(T)、雪質(F)、雪粒の大きさ(D)、密度( $\rho$ )、高度(R)、重量含水率(W)、および積雪の相当水量(HSW)、積雪の全層平均密度( $\rho_a$ )の観測・測定を行った。

キーワード：降積雪観測、積雪断面観測、長岡市、2014/15冬期

表 4.1 降積雪観測記録(2014 年 12 月)  
 Table 4.1 Snowfall and snow cover data at the SIRC (December, 2014).

要素 日	天 気 Weather	2014年12月									考 Remarks
		積 雪 深 HS cm	積 雪 相 當 水 量 HSW mm	新 積 雪 深 HN cm	積 算 新 積 雪 深 CHN cm	新 積 雪 の 重 量 NW g/50cm <sup>2</sup>	新 積 雪 の 相 當 水 量 DNW mm	新 積 雪 の 密 度 RHO kg/m <sup>3</sup>			
1											
2											
3											
4											
5				33.0	33.0	140.0	28.0	17			
6	✖	39	25	34.9	67.9	193.0	38.6	111	観測開始		
7	◎	56	65	2.5	70.4	18.0	3.6	144			
8	◎	47	60	—	70.4	—	—	—			
9	⊕	23	55	—	70.4	—	—	—			
10	◎	19	43	—	70.4	—	—	—			
11	●	14	36	0.0	70.4	—	—	—			
12	✖	9	20	28.2	98.6	107.0	21.4	76			
13	✖	39	38	42.0	140.6	191.3	38.3	91			
14	✖	79	90	67.2	207.8	117.8	58.9	88			
15	✖	116	149	1.0	208.8	5.4	1.1	108			
16	◎	96	145	17.1	225.9	118.7	23.7	139			
17	✖	82	174	19.2	245.1	145.4	29.1	151	あらが混じった状態		
18	◎	89	203	5.0	250.1	51.4	10.3	206	水分を多く含んだ状態		
19	◎	84	210	—	250.1	—	—	—			
20	⊕	76	208	1.5	251.6	27.0	5.4	360	水分を多く含んだ状態		
21	✖	65	217	30.5	282.1	104.6	6.1	69		下層がザラメ状態	
22	✖	89	263	23.5	305.6	291.9	58.4	248	水分を多く含んだ状態		
23	◎	102	305	—	305.6	—	—	—			
24	◎	91	303	5.2	310.8	59.6	11.9	229	水分を多く含んだ状態		
25	✖	85	317	8.0	318.8	49.7	9.9	124			
26	✖	88	319	9.8	328.6	62.3	12.5	127			
27	◎	95	331	—	328.6	—	—	—			
28	⊕	88	330	—	328.6	—	—	—			
29	●	83	333	—	328.6	—	—	—			
30	✖	78	313	0.4	329.0	3.7	0.7	185	シャーベット状態		
31	◎	76	302	20.3	349.3	114.6	22.9	113			

表4.2 降積雪観測記録(2015年1月)  
Table 4.2 Snowfall and snow cover data at the SIRC (January, 2015).

要素 日	天 氣 Weather	2015年1月									考 慮 Remarks
		積 雪 深 HS cm	積 雪 相当 水量 HSW mm	新 積 雪 深 HN cm	積 算 新 積 雪 深 CHN cm	新 積 雪 の 重 量 NW g/50cm <sup>2</sup>	新 積 雪 の 相 當 水 量 DNW mm	新 積 雪 の 密 度 RHO kg/m <sup>3</sup>			
1	✗	97	321	11.5	360.8	71.8	14.4	125			
2	△	104	339	25.5	386.3	107.0	21.4	84			
3	✗	126	364	1.5	387.8	20.0	4.0	667	水分を多く含んだ状態		
4	●	114	367	—	387.8	—	—	—			
5	◎	93	346	—	387.8	—	—	—			
6	◎	88	353	4.1	391.9	13.1	2.6	64			
7	✗	89	344	6.2	398.1	45.2	9.0	146	あらが混じった状態		
8	✗	95	359	14.2	412.3	80.0	16.0	113			
9	✗	105	374	11.0	423.3	76.5	15.3	28			
10	◎	111	392	4.8	428.1	15.0	3.0	63			
11	◎	109	395	28.0	456.1	139.7	27.9	100			
12	◎	130	425	5.2	461.3	51.4	10.3	198	水分を多く含んだ状態		
13	◎	128	434	—	461.3	—	—	—			
14	①	119	431	—	461.3	—	—	—			
15	◎	114	432	3.2	464.5	57.3	11.5	358	水分を多く含んだ状態		
16	①	112	441	—	464.5	—	—	—			
17	◎	105	440	9.2	473.7	60.4	12.1	131			
18	◎	117	445	1.2	474.9	54.1	10.8	902	下層が凍った状態 水分を多く含んだ状態		
19	◎	114	455	0.0	474.9	0.0	0.0	0			
20	✗	110	452	—	474.9	—	—	—			
21	①	108	458	—	474.9	—	—	—			
22	◎	109	455	—	474.9	—	—	—			
23	●	106	444	3.0	477.9	29.0	5.8	39			
24	✗	109	441	0.4	478.3	4.4	0.9	220	シャーベット状態		
25	①	105	438	—	478.3	—	—	—			
26	◎	104	434	—	478.3	—	—	—			
27	●	100	430	6.0	484.3	20.2	4.0	67			
28	✗	106	418	17.0	501.3	58.9	11.8	69			
29	✗	117	443	—	501.3	—	—	—			
30	◎	110	443	2.5	503.8	25.9	5.2	207	みぞれ状で水分を多く含んだ状態		
31	✗	109	454	8.5	512.3	43.1	8.6	101			

表 4.3 降積雪観測記録(2015 年 2 月)  
 Table 4.3 Snowfall and snow cover data at the SIRC (February, 2015).

要素 日	天 気 Weather	2015年2月									備 考 Remarks
		積 雪 深 HS cm	積 雪 相 當 水 量 HSW mm	新 積 雪 深 HN cm	積 算 新 積 雪 深 CHN cm	新 積 雪 重 量 NW g/50cm <sup>2</sup>	新 積 雪 相 當 水 量 DNW mm	新 積 雪 密 度 RHO kg/m <sup>3</sup>			
1	◎	116	460	9.6	521.9	30.3	6.1	66			
2	○	123	466	—	521.9	—	—	—			
3	◎	118	464	2.5	524.4	11.0	2.2	88			
4	✗	118	465	—	524.4	—	—	—			
5	○	112	469	3.1	527.5	32.2	6.4	208	水分を多く含んだ状態		
6	○	112	476	—	527.5	—	—	—			
7	○	111	473	—	527.5	—	—	—			
8	◎	108	466	9.0	536.5	41.0	8.2	91			
9	✗	117	475	30.0	566.5	145.8	29.2	97			
10	✗	143	508	23.0	589.5	111.6	22.3	19			
11	○	157	536	—	589.5	—	—	—			
12	○	132	538	3.2	592.7	19.0	3.8	119			
13	✗	125	531	11.4	604.1	81.7	16.3	143			
14	◎	133	552	6.4	610.5	73.6	14.7	230	ザラメ状で水分を含んだ状態		
15	◎	135	569	—	610.5	—	—	—			
16	◎	129	565	—	610.5	—	—	—			
17	◎	127	565	—	610.5	—	—	—			
18	●	125	563	—	610.5	—	—	—			
19	●	123	540	0.5	611.0	10.0	2.0	400	シャーベット状態		
20	✗	123	523	—	611.0	—	—	—			
21	○	118	524	—	611.0	—	—	—			
22	○	116	523	0.0	611.0	0.0	0.0	0			
23	◎	107	481	0.0	611.0	0.0	0.0	0			
24	●	104	462	—	611.0	—	—	—			
25	◎	101	456	—	611.0	—	—	—			
26	◎	100	464	—	611.0	—	—	—			
27	◎	97	447	1.5	612.5	14.9	3.0	199	降雪量が少なく水分を多く含んだ状態		
28	○	97	427	—	612.5	—	—	—			

表4.4 降積雪観測記録(2015年3月)

Table 4.4 Snowfall and snow cover data at the SIRC (March, 2015).

要 素  日	天 気  Weather	2015/3月									考 考  Remarks
		積 雪 深 度 HS cm	積 雪 相 當 水 量 HSW mm	積 雪 深 度 HN cm	新 積 雪 深 度 CHN cm	積 算 新 積 雪 深 度 NW g/50cm <sup>2</sup>	新 積 雪 の 重 量 DNW mm	新 積 雪 の 相 當 水 量 RHO kg/m <sup>3</sup>			
1	○	93	424	—	612.5	—	—	—	—	—	
2	○	89	401	—	612.5	—	—	—	—	—	
3	⊕	88	396	—	612.5	—	—	—	—	—	
4	○	87	417	—	612.5	—	—	—	—	—	
5	×	84	365	0.0	612.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
6	⊕	81	353	—	612.5	—	—	—	—	—	
7	⊕	73	331	0.0	612.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
8	○	68	306	—	612.5	—	—	—	—	—	
9	○	64	290	—	612.5	—	—	—	—	—	
10	○	60	270	5.0	617.5	36.2	7.2	145.0			
11	×	71	285	32.0	649.5	167.0	33.4	104			
12	×	98	332	25.8	675.3	212.7	42.5	165	水分を多く含んだ状態		
13	⊕	115	386	6.5	681.8	76.0	15.2	233	シャーベット状態		
14	○	101	409	—	681.8	—	—	—			
15	⊕	89	391	—	681.8	—	—	—			
16	⊕	81	366	—	681.8	—	—	—			
17	⊕	76	344	—	681.8	—	—	—			
18	⊕	70	316	—	681.8	—	—	—			
19	●	65	293	—	681.8	—	—	—			
20	○	59	260	—	681.8	—	—	—			
21	○	55	252	—	681.8	—	—	—			
22	⊕	50	229	—	681.8	—	—	—			
23	×	42	194	6.0	687.8	35.8	7.2	119	シャーベット状態		
24	○	49	209	1.5	689.3	29.2	5.8	389	水分を多く含んだ状態		
25	×	47	216	—	689.3	—	—	—			
26	⊕	43	201	—	689.3	—	—	—			
27	○	37	172	—	689.3	—	—	—			
28	○	28	140	—	689.3	—	—	—			
29	○	22	107	—	689.3	—	—	—			
30	○	16	67	—	689.3	—	—	—			
31	⊕	9	33	—	689.3	—	—	—			

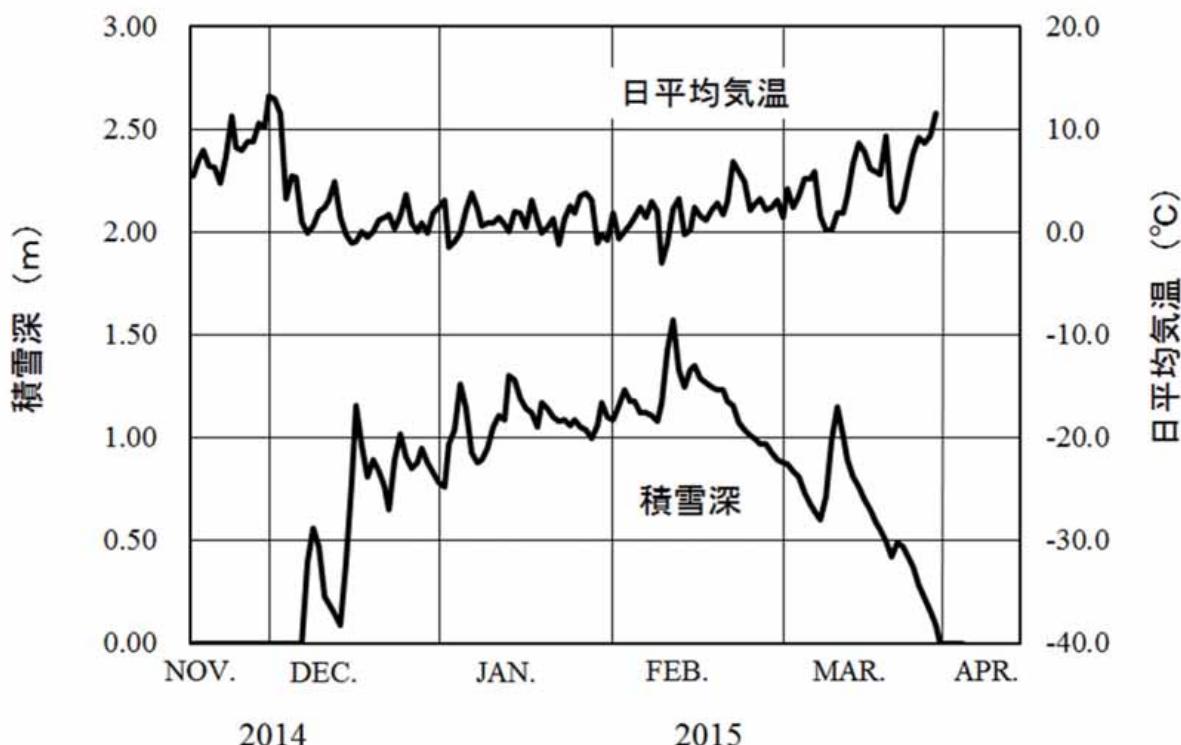


図 4.1 雪氷防災研究センターにおける積雪深および日平均気温の時間変化(2014/15)

Fig. 4.1 Time series of the snow depth on the ground and daily mean air temperature at the SIRC (2014/15).

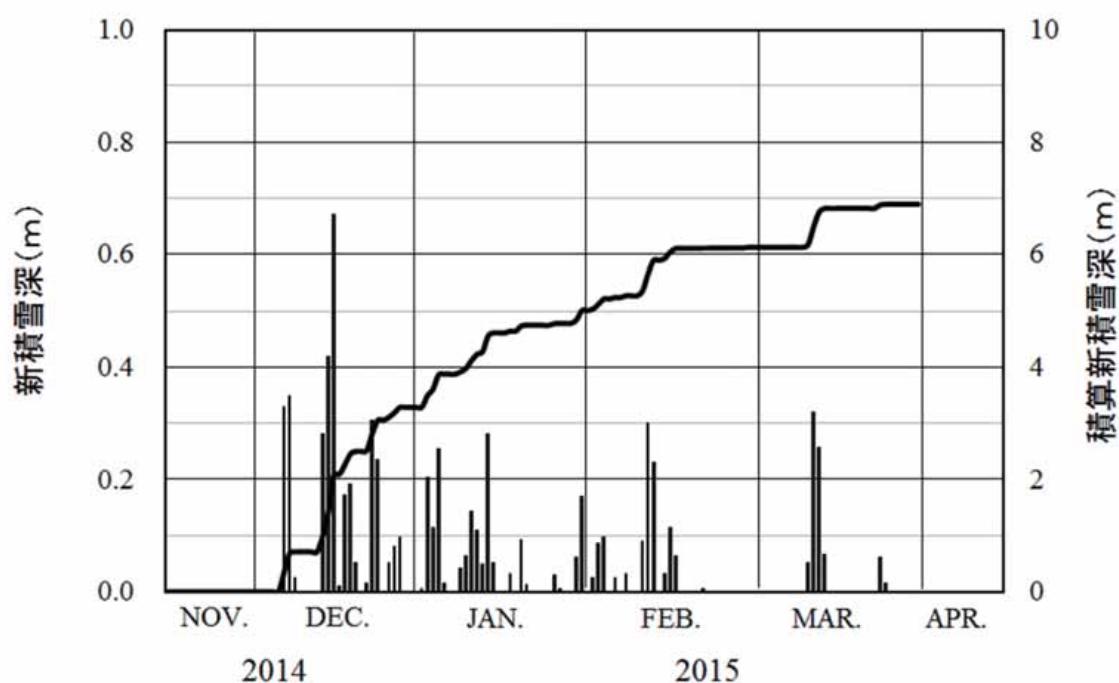


図 4.2 雪氷防災研究センターにおける新積雪深ならびに積算新積雪深の時間変化(2014/15)

Fig. 4.2 Time series of the depth of newly fallen snow and its cumulative value at the SIRC (2014/15).

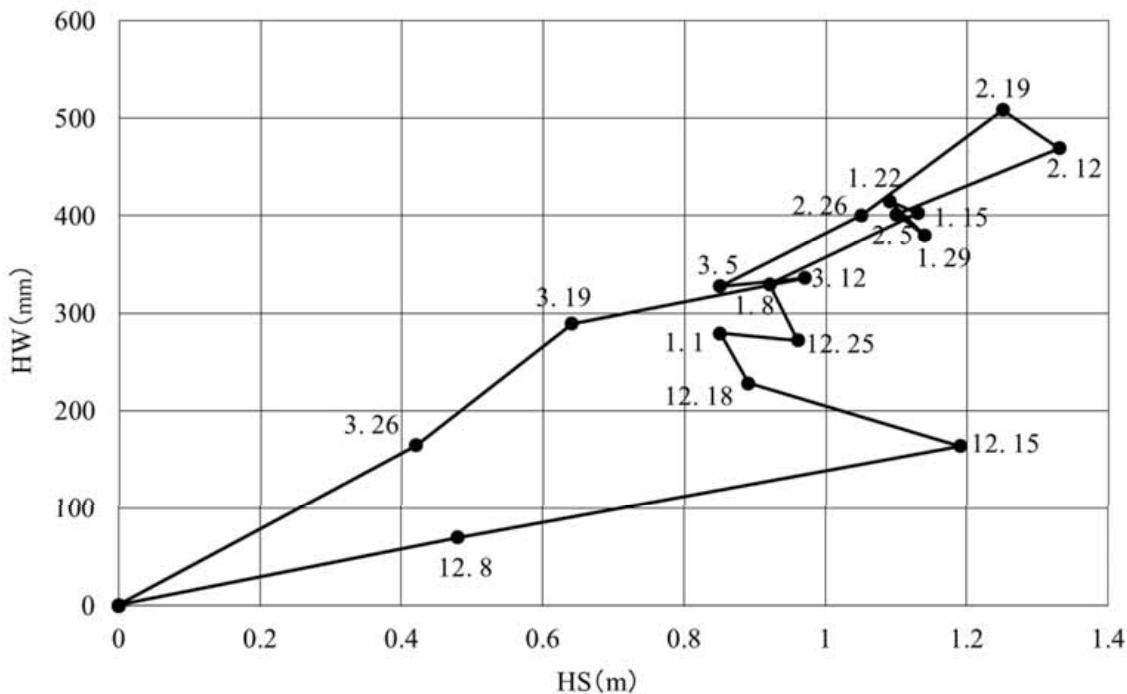


図5 雪氷防災研究センターにおける積雪深と積雪の相当水量の循環曲線(2014/15)

Fig. 5 Relationship between the water equivalent of snow cover and the snowdepth at the SIRC (2014/15).

表5 雪氷防災研究センターにおける積雪深・積雪の相当水量・積雪の平均密度・スノーサンプラー(断面積20 cm<sup>2</sup>)で測定した積雪重量(積雪観測露場, 2014/15)

Table 5 Data of snow depth, water equivalent of snow, density of total snow cover and snow weight in the winter season of 2014/15 at the SIRC.

年	月	日	積雪深 HS (m)	積雪相当水量 HW (mm)	積雪の密度 $\rho$ (kg/m <sup>3</sup> )	積雪重量 (g)
2014	12	8	0.48	69.8	145	140.0
2014	12	15	1.19	163.5	138	327.5
2014	12	18	0.89	228.1	256	464.1
2014	12	25	0.85	279.2	329	577.0
2015	1	1	0.96	272.0	284	544.5
2015	1	8	0.92	329.9	359	659.7
2015	1	15	1.13	402.8	356	805.5
2015	1	22	1.09	415.0	381	830.0
2015	1	29	1.14	379.5	333	759.0
2015	2	5	1.10	401.6	365	803.3
2015	2	12	1.33	469.5	353	939.0
2015	2	19	1.25	508.8	407	1017.6
2015	2	26	1.05	400.5	381	801.0
2015	3	5	0.85	327.5	385	654.9
2015	3	12	0.97	336.1	347	672.2
2015	3	19	0.64	289.1	452	578.1
2015	3	26	0.42	164.4	391	328.7

表 6.1 積雪断面観測記録(長岡, 平成 26 年 12 月 8 日)

Table 6.1 Physical properties of snow at the SIRC on December 8, 2014.

観測年月日 2014/12/8		観測時刻 9:50~10:27		積雪の深さ 48cm		天 气 薄量り		気 温 6.6°C		備考	
雪 温	雪 質	雪粒の大きさ	密 度	硬 度	重量含水率						
位置(cm)	T(°C)	位置(cm)	名 称	位置(cm)	D	位置(cm)	$\rho$ (kg/m³)	位置(cm)	logPR(kPa)	位置(cm)	$\theta$ (%)
48	0.2	48 ~ 44	N	48 ~ 44	f	48 ~ 45	200	46	2.7	48	17.5
46	0.0	44 ~ 14	S2	44 ~ 14	vf	42 ~ 39	137	40	1.2	46	0.0
40	0.0	14 ~ 0	S2,G	14 ~ 0	f	32 ~ 29	173	30	6.9	40	3.4
30	0.0					22 ~ 19	140	20	17	30	0.0
20	0.0					12 ~ 9	143	10	3.9	20	1.3
10	0.0					5 ~ 2	150	5	10	10	2.9
5	0.0									5	4.4

'14/12/8

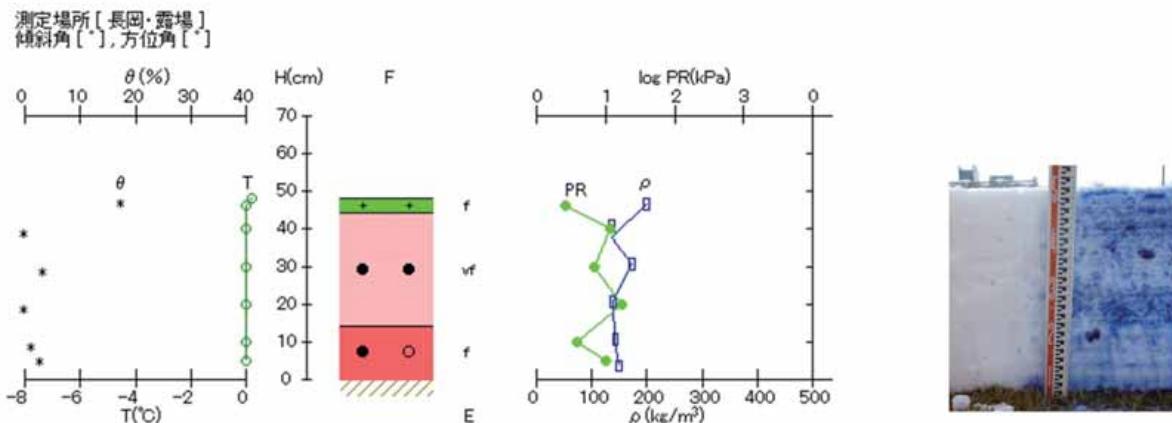


図 6.1 積雪断面観測値(長岡, 平成 26 年 12 月 8 日)

Fig. 6.1 Vertical profile of physical properties of snow at the SIRC on December 8, 2014.

表 6.2 積雪断面観測記録(長岡, 平成26年12月15日)

Table 6.2 Physical properties of snow at the SIRC on December 15, 2014.

観測年月日 2014/12/15		観測時刻 10:54～12:00		積雪の深さ 119cm		天 气 雪		気 温 1.6°C		重量含水率		備考
雪 温	雪 質	雪粒の大きさ	密 度	硬 度								
位置(cm)	T(°C)	位置(cm)	名 称	位 置(cm)	D	位置(cm)	$\rho$ (kg/m³)	位 置(cm)	logPR(kPa)	位 置(cm)	$\theta$ (%)	
119	0.0	119～60	N	119～60	vf	111～108	142	110	6.2	119	0.0	
110	-0.1	60～12	S1	60～12	vf	101～98	104	100	8.8	110	0.0	
100	-0.2	12～0	G	12～0	m	91～88	72	90	3.1	100	0.0	
90	-0.2					81～78	87	80	6	90	0.0	
80	-0.2					71～68	104	70	8.1	80	0.0	
70	-0.3					59～56	112	59	6.8	70	0.0	
59	-0.3					51～48	159	50	10	59	0.0	
50	-0.3					41～38	133	40	12	50	0.0	
40	-0.2					31～28	143	30	11	40	0.0	
30	-0.2					21～18	154	20	15	30	0.0	
20	0.0					8～5	411	6	8.8	20	10.0	
6	0.0									6	8.6	

'14/12/15

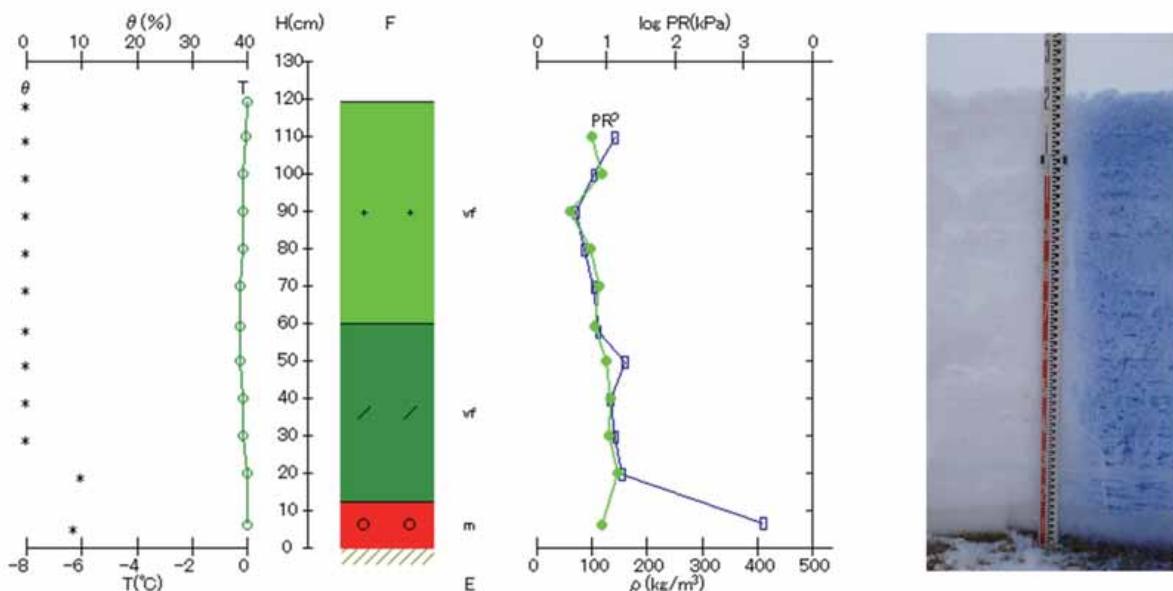
測定場所 [長岡・露場]  
傾斜角 [°], 方位角 [°]

図 6.2 積雪断面観測値(長岡, 平成26年12月15日)

Fig. 6.2 Vertical profile of physical properties of snow at the SIRC on December 15, 2014.

**表 6.3 積雪断面観測記録(長岡, 平成 26 年 12 月 18 日)**  
**Table 6.3 Physical properties of snow at the SIRC on December 18, 2014.**

観測年月日 2014/12/18		観測時刻 10:00～11:30		積雪の深さ 89cm		天 气 量		気 温 3.0°C		備考	
雪 温	雪 質	雪粒の大きさ	密 度	硬 度	重量含水率						
位置(cm)	T(°C)	位置(cm)	名 称	位置(cm)	D	位置(cm)	$\rho$ (kg/m³)	位置(cm)	logPR(kPa)	位置(cm)	$\theta$ (%)
89	0.0	89～80	N	89～80	vf	86～83	150	85	7	89	2.0
85	-0.6	80～56	S1	80～56	vf	73～70	153	79	9	85	0.0
79	-0.9	56～41	S1	56～41	f	63～60	163	70	9.2	79	0.0
70	-0.5	41～15	S1	41～15	f	48～45	342	60	9	70	0.0
60	-0.2	15～5	S1,G	15～5	m	36～33	302	55	5.9	60	0.0
55	0.0	5～0	G	5～0	c	26～23	281	45	14	55	46.9
45	0.0					10～7	310	35	18	45	55.9
35	0.0					5～2	418	25	17	35	6.5
25	0.0							14	19	25	6.8
14	0.0							8	19	14	30.1
8	0.0							3	22	8	25.8
3	0.0									3	17.6

'14/12/18

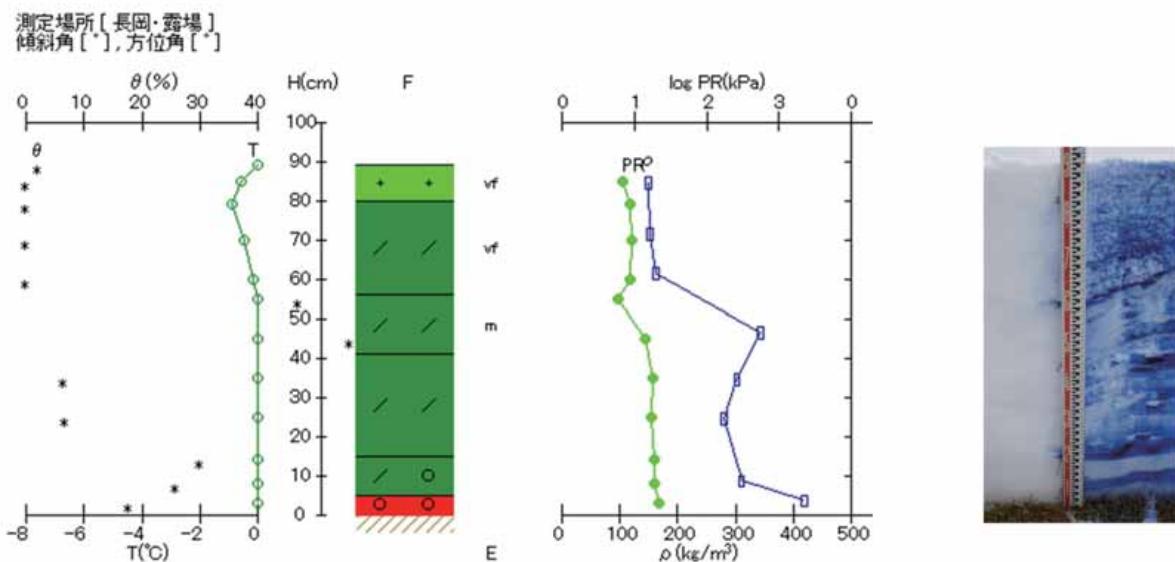
**図 6.3 積雪断面観測値(長岡, 平成 26 年 12 月 18 日)****Fig. 6.3 Vertical profile of physical properties of snow at the SIRC on December 18, 2014.**

表 6.4 積雪断面観測記録(長岡, 平成 26 年 12 月 25 日)  
 Table 6.4 Physical properties of snow at the SIRC on December 25, 2014.

観測年月日 2014/12/25		観測時刻 9:40～10:50		積雪の深さ 85cm		天 气 雪		気 温 1.4°C		重量含水率		備考	
雪 温	雪 質	雪粒の大きさ		密 度		硬 度		位置(cm)	ρ (kg/m³)	位置(cm)	log PR(kPa)	位置(cm)	θ (%)
85	0.0	85～80	G	85～80	m	84～81	225	85	4.1	85	11.8		
82	0.0	80～65	G	80～65	m	74～71	356	72	9	82	13.2		
72	0.0	65～50	G	65～50	m	59～56	462	57	25	72	11.8		
57	0.0	50～35	G	50～35	m	44～41	393	42	12	57	9.5		
42	0.0	35～20	G	35～20	m	29～26	415	27	19	42	12.6		
27	0.0	20～5	S2	20～5	vf	14～11	298	12	22	27	10.4		
12	0.0	5～0	G	5～0	c	5～3	449	3	27	12	20.9		
3	0.0									3	36.5		

'14/12/25

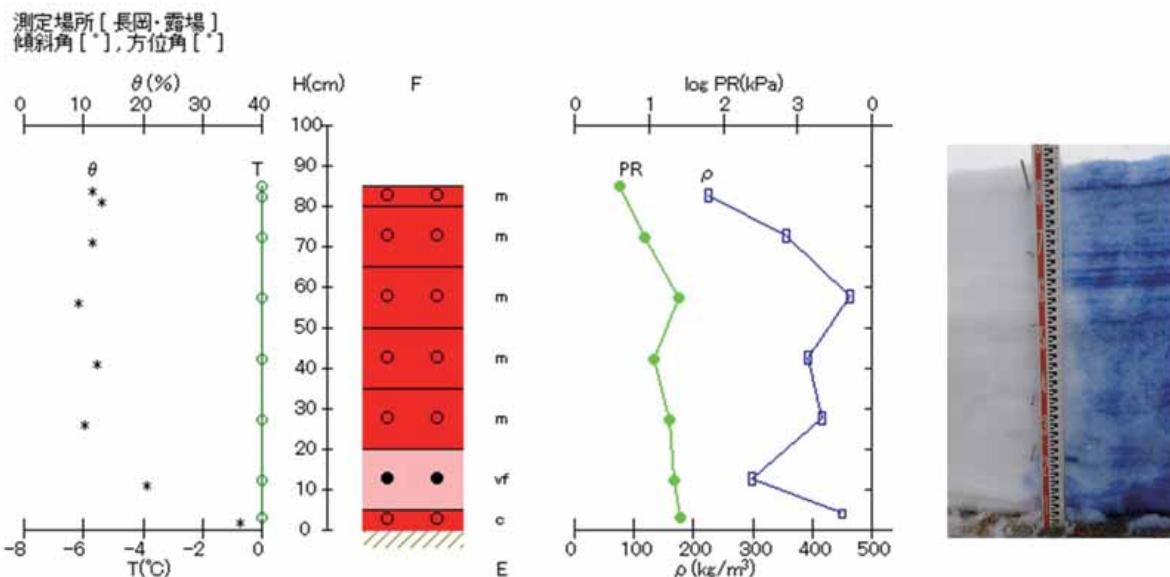


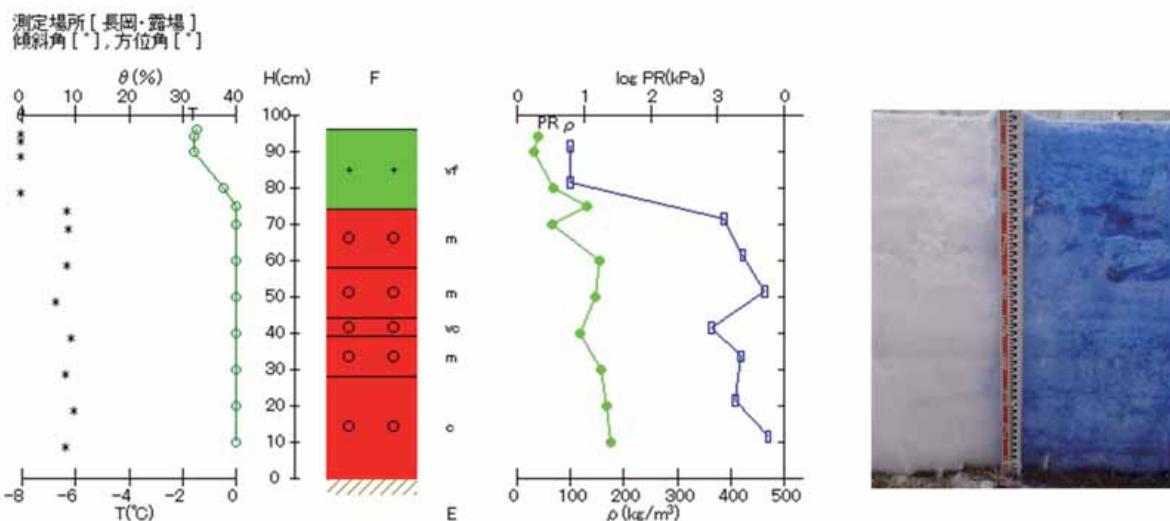
図 6.4 積雪断面観測値(長岡, 平成 26 年 12 月 25 日)

Fig. 6.4 Vertical profile of physical properties of snow at the SIRC on December 25, 2014.

**表 6.5 積雪断面観測記録(長岡, 平成 27 年 1 月 1 日)**  
**Table 6.5 Physical properties of snow at the SIRC on January 1, 2015.**

観測年月日 2015/1/1		観測時刻 9:40~10:10		積雪の深さ 96cm		天 气 雪		気 温 -1.3°C		重量含水率		備考
雪 温	雪 質	雪粒の大きさ	D	密 度	位置(cm)	$\rho$ (kg/m³)	位置(cm)	logPR(kPa)	位置(cm)	$\theta$ (%)		
96	-1.5	96 ~ 74	N	96 ~ 74	vf	93 ~ 90	101	94	2.1	96	0.0	
94	-1.6	74 ~ 58	G	74 ~ 58	m	83 ~ 80	101	90	1.8	94	0.0	
90	-1.6	58 ~ 44	G	58 ~ 44	m	73 ~ 70	386	80	3.6	90	0.0	
80	-0.5	44 ~ 39	G	44 ~ 39	vc	63 ~ 60	422	75	11	80	0.0	
75	0.0	39 ~ 28	G	39 ~ 28	m	53 ~ 50	462	70	3.4	75	8.5	
70	0.0	28 ~ 0	G	28 ~ 0	c	43 ~ 40	364	60	17	70	8.9	
60	0.0					35 ~ 32	418	50	15	60	8.5	
40	0.0					23 ~ 20	408	40	8.8	50	6.5	
50	0.0					13 ~ 10	469	30	18	40	9.3	
30	0.0							20	22	30	8.4	
20	0.0							10	26	20	9.9	
10	0.0								10		8.3	

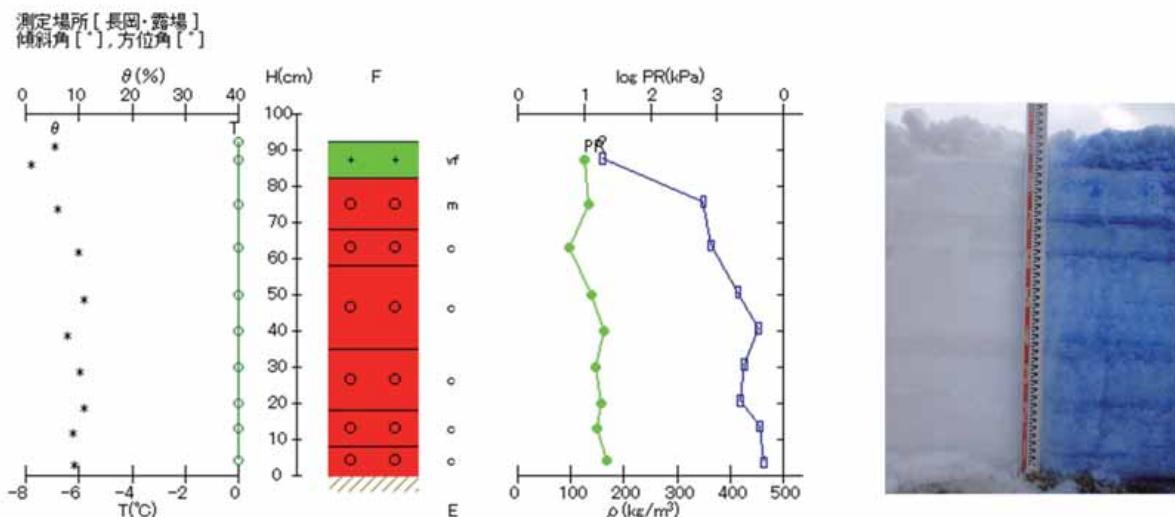
'15/1/1

**図 6.5 積雪断面観測値(長岡, 平成 27 年 1 月 1 日)****Fig. 6.5 Vertical profile of physical properties of snow at the SIRC on January 1, 2015.**

**表 6.6 積雪断面観測記録(長岡, 平成27年1月8日)**  
**Table 6.6 Physical properties of snow at the SIRC on January 8, 2015.**

観測年月日 2015/1/8		観測時刻 9:50～10:55		積雪の深さ 92cm		天 气 雪		気 温 1.8°C		備考	
雪 温	雪 質	雪粒の大きさ	密 度	硬 度	重量含水率						
位置(cm)	T(°C)	位置(cm)	名 称	位置(cm)	D	位置(cm)	$\rho$ (kg/m³)	位置(cm)	logPR(kPa)	位置(cm)	$\theta$ (%)
92	0.0	92～82	N	92～82	vf	89～86	161	87	10	92	5.8
87	0.0	82～68	G	82～68	m	77～74	349	75	12	87	1.4
75	0.0	68～58	G	68～58	c	65～62	364	63	6.1	75	6.2
63	0.0	58～35	G	58～35	c	52～49	414	50	13	63	10.2
50	0.0	35～18	G	35～18	c	42～39	451	40	20	50	11.2
40	0.0	18～8	G	18～8	c	32～29	426	30	15	40	8.1
30	0.0	8～0	G	8～0	c	22～19	418	20	18	30	10.4
20	0.0					15～12	455	13	16	20	11.3
13	0.0					5～2	463	4	22	13	9.1
4	0.0								4		9.4

'15/1/8



**図 6.6 積雪断面観測値(長岡, 平成27年1月8日)**  
**Fig. 6.6 Vertical profile of physical properties of snow at the SIRC on January 8, 2015.**

表 6.7 積雪断面観測記録(長岡, 平成 27 年 1 月 15 日)  
 Table 6.7 Physical properties of snow at the SIRC on January 15, 2015.

観測年月日 2015/1/15		観測時刻 9:40～10:40		積雪の深さ 113cm		天 气 量		気 温 3.5°C		重量含水率		備考
雪 温	雪 質	雪粒の大きさ		密 度		硬 度		位置(cm)	logPR(kPa)	位置(cm)	θ (%)	
位置(cm)	T(°C)	位置(cm)	名 称	位置(cm)	D	位置(cm)	$\rho$ (kg/m³)	位置(cm)	位置(cm)	位置(cm)	θ (%)	
113	0.0	113 ~ 106	G	113 ~ 106	c	111 ~ 108	303	109	26	113	1.8	
109	-0.1	106 ~ 95	S2	106 ~ 95	vf	102 ~ 99	138	100	13	109	0.0	
100	-0.1	95 ~ 84	G	95 ~ 84	f	92 ~ 89	375	90	22	100	0.0	
90	0.0	84 ~ 65	G	84 ~ 65	m	82 ~ 79	369	80	14	90	14.0	
80	0.0	65 ~ 55	G	65 ~ 55	c	72 ~ 69	397	70	18	80	10.4	
70	0.0	55 ~ 28	G	55 ~ 28	c	62 ~ 59	369	60	6.2	70	3.4	
60	0.0	28 ~ 15	G	28 ~ 15	c	52 ~ 49	424	50	16	60	11.2	
50	0.0	15 ~ 0	G	15 ~ 0	c	42 ~ 39	449	40	19	50	10.6	
40	0.0					32 ~ 29	400	30	15	40	9.7	
30	0.0					24 ~ 21	442	22	19	30	8.2	
22	0.0					9 ~ 6	460	7	12	22	8.1	
7	0.0									7	7.3	

'15/1/15

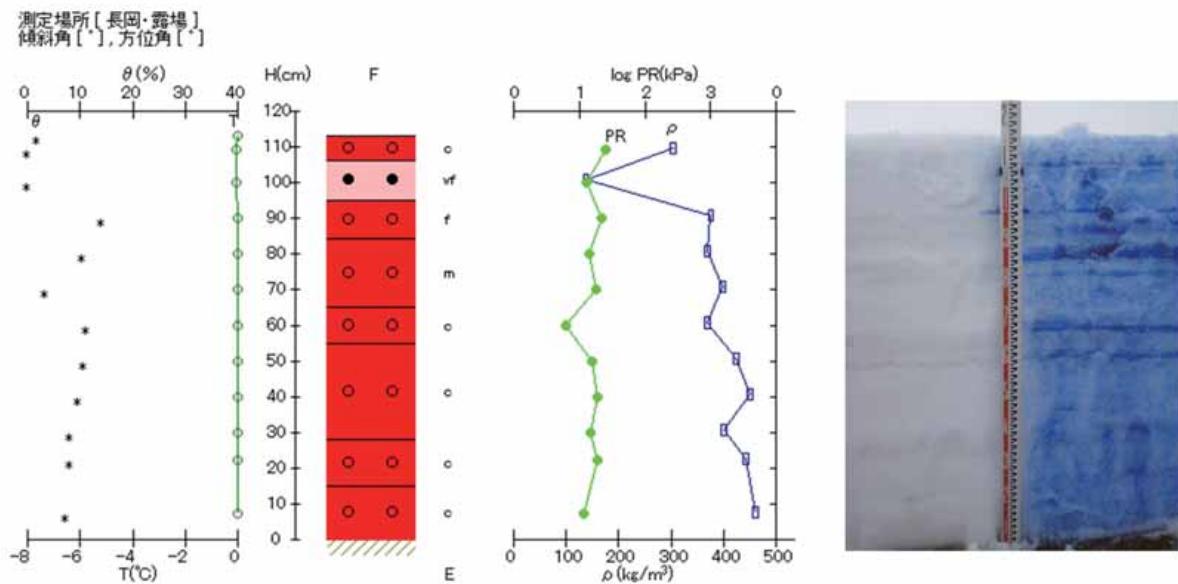


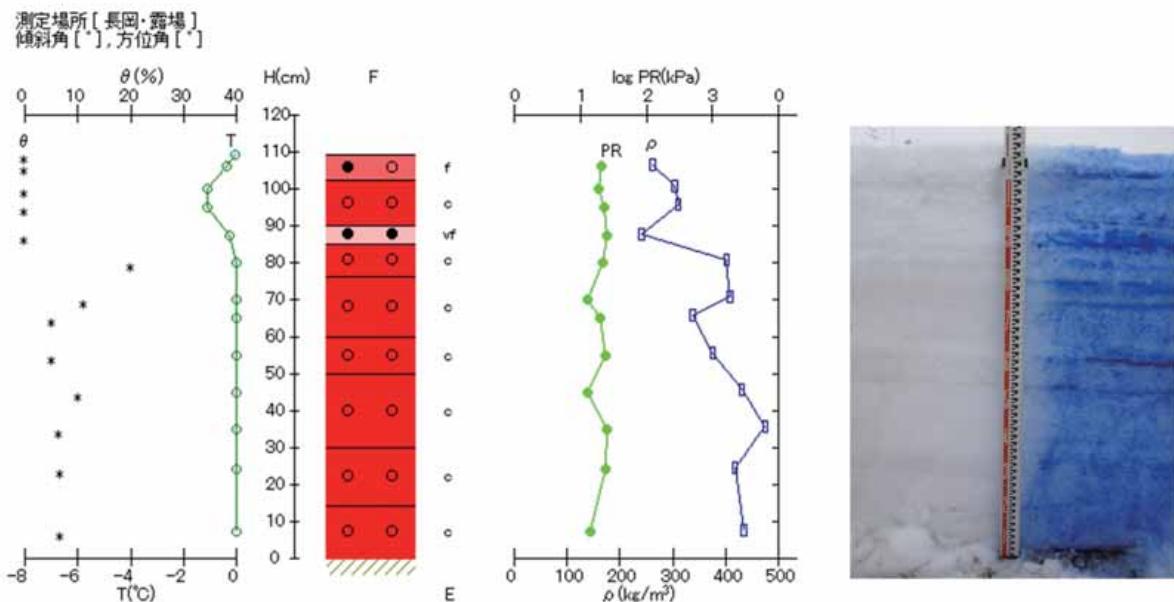
図 6.7 積雪断面観測値(長岡, 平成 27 年 1 月 15 日)

Fig. 6.7 Vertical profile of physical properties of snow at the SIRC on January 15, 2015.

**表 6.8 積雪断面観測記録(長岡, 平成27年1月22日)**  
**Table 6.8 Physical properties of snow at the SIRC on January 22, 2015.**

観測年月日 2015/1/22		観測時刻 9:40~10:50		積雪の深さ 109cm		天気 曇		気温 2.5°C		重量含水率		備考
雪温 位置(cm)	雪質 T(°C)	雪質 位置(cm)	名称	雪粒の大きさ 位置(cm)	D	密度 位置(cm)	$\rho$ (kg/m³)	硬度 位置(cm)	logPR(kPa)	位置(cm)	$\theta$ (%)	
109	-0.1	109 ~ 102	S2,G	109 ~ 102	f	108 ~ 105	262	106	21	109	0.0	
106	-0.4	102 ~ 90	G	102 ~ 90	c	102 ~ 99	304	100	19	106	0.0	
100	-1.1	90 ~ 85	S2	90 ~ 85	vf	97 ~ 94	310	95	23	100	0.0	
95	-1.1	85 ~ 76	G	85 ~ 76	c	89 ~ 86	240	87	25	95	0.0	
87	-0.3	76 ~ 60	G	76 ~ 60	c	82 ~ 79	401	80	22	87	0.0	
80	0.0	60 ~ 50	G	60 ~ 50	c	72 ~ 69	408	70	13	80	20.0	
70	0.0	50 ~ 30	G	50 ~ 30	c	67 ~ 64	338	65	20	70	11.3	
65	0.0	30 ~ 14	G	30 ~ 14	c	57 ~ 54	375	55	24	65	5.2	
55	0.0	14 ~ 0	G	14 ~ 0	c	47 ~ 44	430	45	13	55	5.1	
45	0.0					37 ~ 34	474	35	25	45	10.2	
35	0.0					26 ~ 23	417	24	24	35	6.4	
24	0.0					9 ~ 6	433	7	14	24	6.7	
7	0.0									7	6.8	

'15/1/22



**図 6.8 積雪断面観測値(長岡, 平成27年1月22日)**  
**Fig. 6.8 Vertical profile of physical properties of snow at the SIRC on January 22, 2015.**

表 6.9 積雪断面観測記録(長岡, 平成 27 年 1 月 29 日)  
 Table 6.9 Physical properties of snow at the SIRC on January 29, 2015.

観測年月日 2015/1/29		観測時刻 9:40~10:30		積雪の深さ 114cm		天 气 雪		気 温 0.8°C		重量含水率		備考
雪 温	雪 質	雪粒の大きさ	D	密 度	位置(cm)	$\rho$ (kg/m³)	硬 度	位置(cm)	logPR(kPa)	位置(cm)	$\theta$ (%)	
114	0.0	114 ~ 98	N	114 ~ 98	vf	108 ~ 105	105	106	7.4	114	0.0	
106	0.0	98 ~ 80	G	98 ~ 80	vc	91 ~ 88	389	89	6.7	106	0.0	
89	0.0	80 ~ 68	G	80 ~ 68	c	76 ~ 73	407	74	13	89	6.6	
74	0.0	68 ~ 55	G	68 ~ 55	c	63 ~ 59	347	61	20	74	9.3	
61	0.0	55 ~ 45	G	55 ~ 45	c	52 ~ 49	378	50	19	61	8.3	
50	0.0	45 ~ 25	G	45 ~ 25	c	42 ~ 39	426	40	19	50	8.3	
40	0.0	25 ~ 0	G	25 ~ 0	c	32 ~ 29	447	30	19	40	10.3	
30	0.0					22 ~ 19	438	20	15	30	7.0	
20	0.0					12 ~ 9	446	10	15	20	6.6	
10	0.0					7 ~ 4	433	5	13	10	4.9	
5	0.0									5	9.4	

'15/1/29

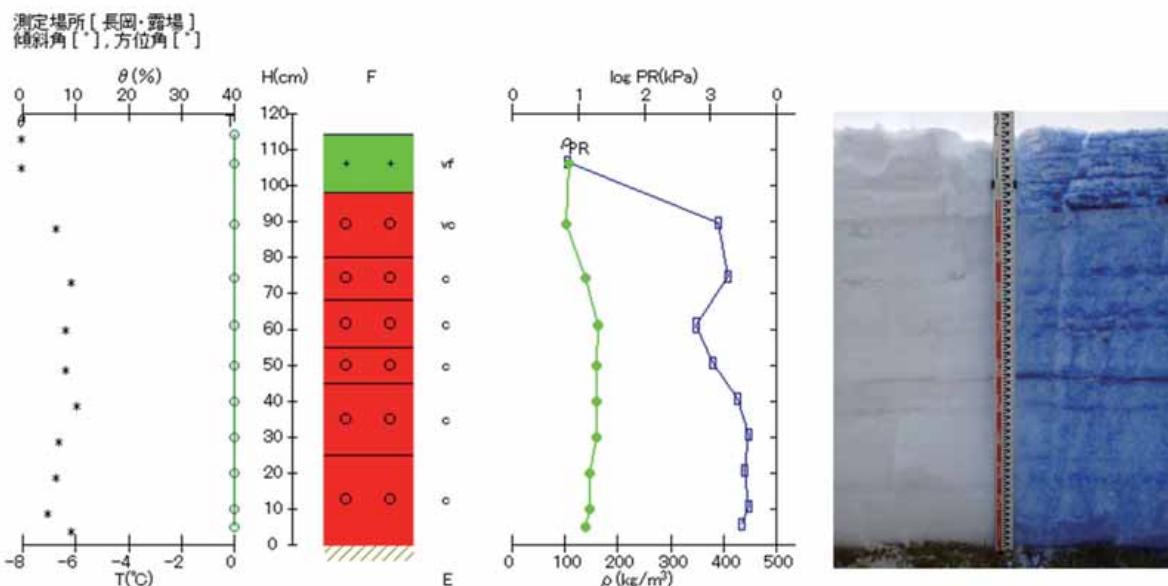


図 6.9 積雪断面観測値(長岡, 平成 27 年 1 月 29 日)

Fig. 6.9 Vertical profile of physical properties of snow at the SIRC on January 29, 2015.

表 6.10 積雪断面観測記録(長岡, 平成27年2月5日)

Table 6.10 Physical properties of snow at the SIRC on February 5, 2015.

観測年月日 2015/2/5		観測時刻 10:00～10:50		積雪の深さ 110cm		天 气 晴		気 温 5.5°C		重量含水率		備考
雪 温	雪 質	雪粒の大きさ	D	密 度	硬 度	位置(cm)	$\rho$ (kg/m³)	位置(cm)	logPR(kPa)	位置(cm)	$\theta$ (%)	
110	0.0	110～95	S2	110～95	f	102～99	272	100	23	110	3.5	
100	-0.8	95～75	G	95～75	c	98～95	277	96	19	100	0.0	
96	-0.2	75～66	G	75～66	c	92～89	384	90	14	96	0.0	
90	0.0	66～60	G	66～60	c	82～79	373	80	9.5	90	7.7	
80	0.0	60～50	G	60～50	c	72～69	426	70	13	80	11.4	
70	0.0	50～40	G	50～40	c	65～62	424	63	9.6	70	7.5	
63	0.0	40～15	G	40～15	c	57～54	386	55	15	63	6.0	
55	0.0	15～0	G	15～0	c	47～44	421	45	12	55	10.1	
45	0.0					37～34	458	35	13	45	5.8	
35	0.0					27～24	463	25	14	35	7.7	
25	0.0					12～9	456	10	15	25	6.0	
10	0.0					6～3	455	5	15	10	7.1	
5	0.0									5	5.9	

'15/2/5

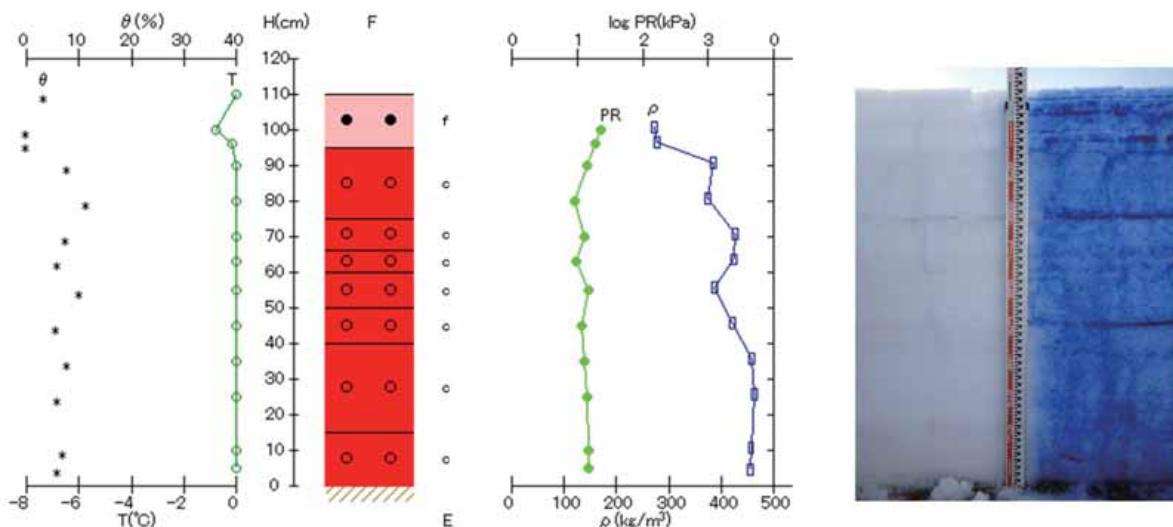
測定場所【長岡・露場】  
傾斜角[°], 方位角[°]

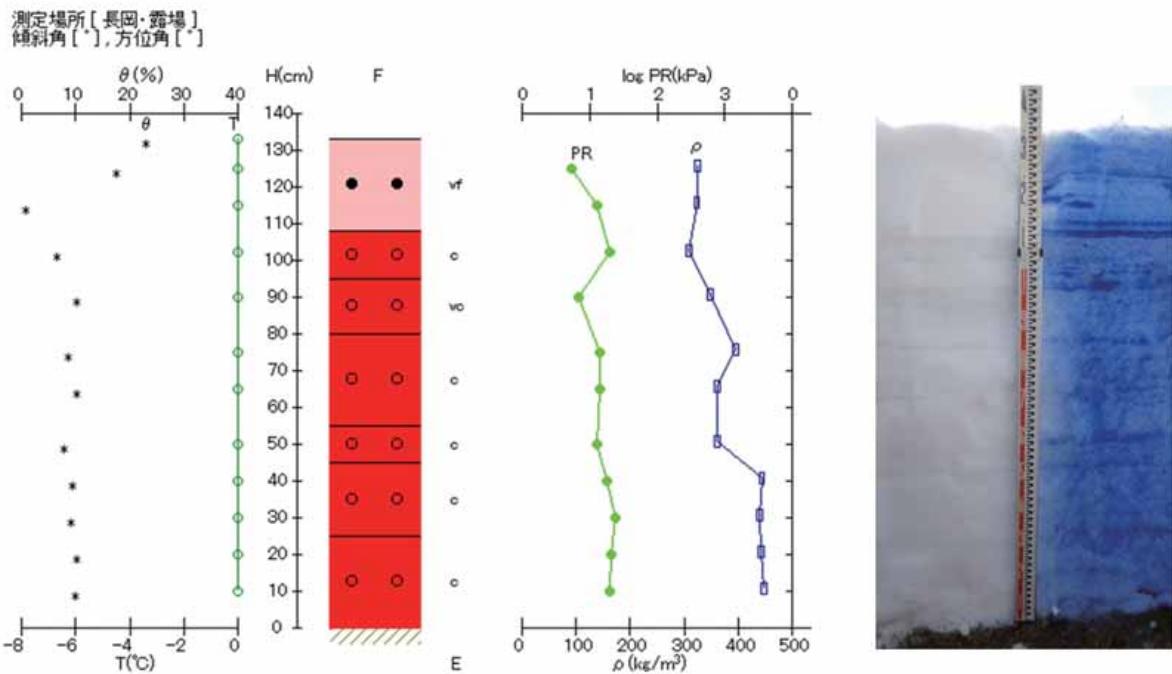
図 6.10 積雪断面観測値(長岡, 平成27年2月5日)

Fig. 6.10 Vertical profile of physical properties of snow at the SIRC on February 5, 2015.

**表 6.11 積雪断面観測記録(長岡, 平成 27 年 2 月 12 日)**  
**Table 6.11 Physical properties of snow at the SIRC on February 12, 2015.**

観測年月日		観測時刻		積雪の深さ		天 气		気 温			
2015/2/12		9:30~10:20		133cm		晴れ		5.0°C			
雪 温	雪 質	雪粒の大きさ	密 度	硬 度		重量含水率					
位置(cm)	T(°C)	位置(cm)	名 称	位置(cm)	D	位置(cm)	$\rho$ (kg/m <sup>3</sup> )	位置(cm)	logPR(kPa)	位置(cm)	$\theta$ (%)
133	0.0	133 ~ 108	S2	133 ~ 108	vf	127 ~ 124	324	125	5.5	133	23.3
125	0.0	108 ~ 95	G	108 ~ 95	c	117 ~ 114	323	115	13	125	17.6
115	0.0	95 ~ 80	G	95 ~ 80	vc	104 ~ 101	308	102	20	115	1.1
102	0.0	80 ~ 55	G	80 ~ 55	c	92 ~ 89	348	90	6.8	102	6.8
90	0.0	55 ~ 45	G	55 ~ 45	c	77 ~ 74	394	75	14	90	10.4
75	0.0	45 ~ 25	G	45 ~ 25	c	67 ~ 64	361	65	14	75	8.9
65	0.0	25 ~ 0	G	25 ~ 0	c	52 ~ 49	360	50	13	65	10.5
50	0.0					42 ~ 39	443	40	18	50	8.0
40	0.0					32 ~ 29	438	30	24	40	9.7
30	0.0					22 ~ 19	442	20	21	30	9.3
20	0.0					12 ~ 9	447	10	20	20	10.4
10	0.0									10	10.1

'15/2/12



**図 6.11 積雪断面観測値(長岡, 平成 27 年 2 月 12 日)**  
**Fig. 6.11 Vertical profile of physical properties of snow at the SIRC on February 12, 2015.**

表 6.12 積雪断面観測記録(長岡, 平成27年2月19日)  
 Table 6.12 Physical properties of snow at the SIRC on February 19, 2015.

観測年月日 2015/2/19		観測時刻 9:52~10:56		積雪の深さ 125cm		天 气 雨		気 温 3.0°C		重量含水率		備考
雪 温	雪 質	雪粒の大きさ		密 度		硬 度		位置(cm)	ρ (kg/m³)	log PR(kPa)	θ (%)	
位置(cm)	T(°C)	位置(cm)	名 称	位置(cm)	D	位置(cm)	ρ (kg/m³)	位置(cm)	log PR(kPa)	位置(cm)	θ (%)	
125	0.0	125 ~ 105	G	125 ~ 105	c	117 ~ 114	362	115	13	125	19.3	
115	0.0	105 ~ 92	G	105 ~ 92	c	105 ~ 102	379	104	16	115	17.0	
104	0.0	92 ~ 80	G	92 ~ 80	vc	97 ~ 94	378	95	15	104	8.0	
95	0.0	80 ~ 65	G	80 ~ 65	c	87 ~ 84	401	85	10	95	11.9	
85	0.0	65 ~ 50	G	65 ~ 50	c	74 ~ 71	412	72	10	85	8.3	
72	0.0	50 ~ 43	G	50 ~ 43	c	59 ~ 56	392	57	12	72	13.9	
57	0.0	43 ~ 20	G	43 ~ 20	c	49 ~ 46	402	47	8.3	57	10.2	
47	0.0	20 ~ 0	G	20 ~ 0	c	42 ~ 39	474	40	11	47	8.7	
40	0.0					32 ~ 29	479	30	20	40	8.5	
30	0.0					21 ~ 18	445	19	20	30	6.3	
19	0.0					12 ~ 9	448	10	13	19	7.9	
10	0.0					7 ~ 4	449	5	12	10	6.9	
5	0.0									5	8.1	

'15/2/19

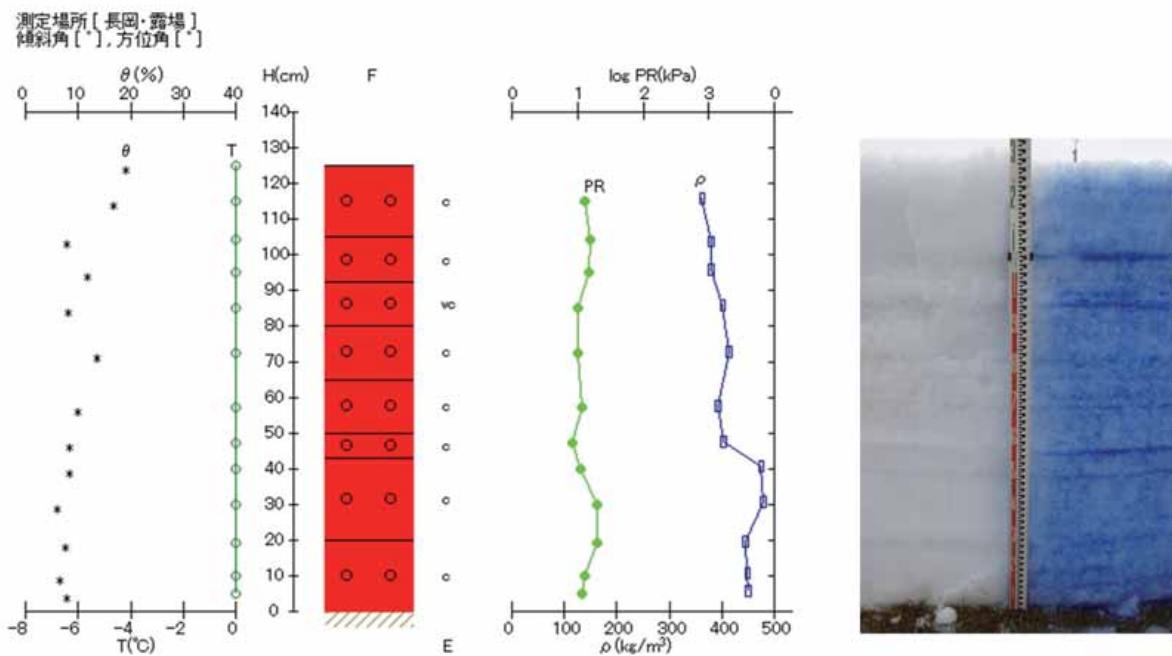
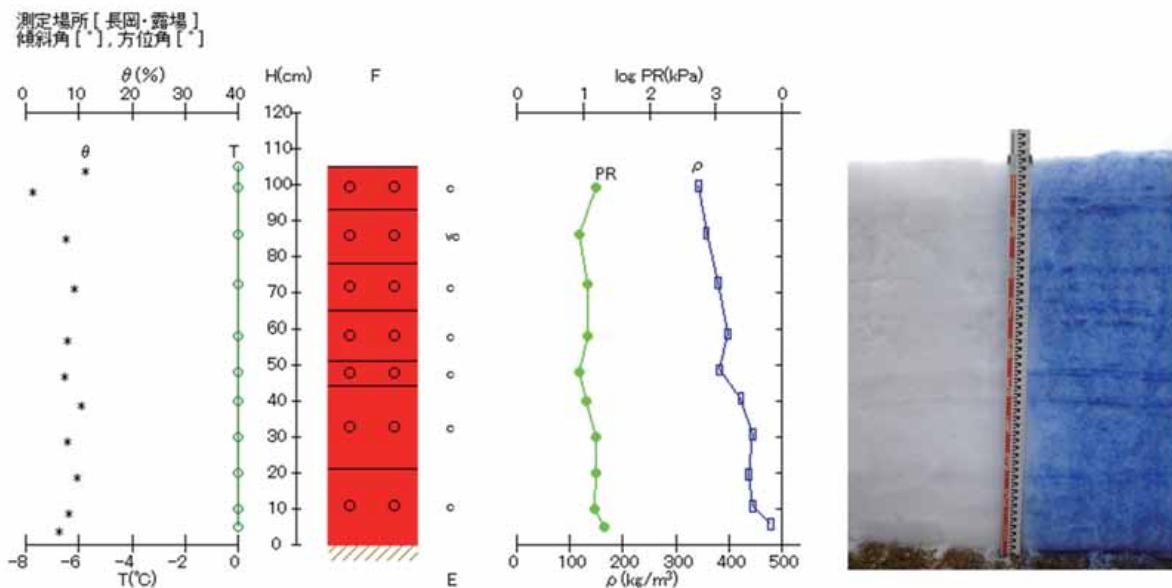


図 6.12 積雪断面観測値(長岡, 平成27年2月19日)  
 Fig. 6.12 Vertical profile of physical properties of snow at the SIRC on February 19, 2015.

**表 6.13 積雪断面観測記録(長岡, 平成 27 年 2 月 26 日)**  
**Table 6.13 Physical properties of snow at the SIRC on February 26, 2015.**

観測年月日 2015/2/26		観測時刻 9:30~10:15		積雪の深さ 105cm		天 气 量		気 温 4.5°C		重量含水率		備考
雪 温	雪 質	雪粒の大きさ	D	密 度	位置(cm)	$\rho$ (kg/m³)	位置(cm)	logPR(kPa)	位置(cm)	θ (%)		
位置(cm)	T(°C)	位置(cm)	名 称	位置(cm)								
105	0.0	105 ~ 93	G	105 ~ 93	c	101 ~ 98	342	99	16	105	11.5	
99	0.0	93 ~ 78	G	93 ~ 78	vc	88 ~ 85	357	86	8.9	99	1.5	
86	0.0	78 ~ 65	G	78 ~ 65	c	74 ~ 71	379	72	12	86	7.7	
72	0.0	65 ~ 51	G	65 ~ 51	c	60 ~ 57	397	58	12	72	9.3	
58	0.0	51 ~ 44	G	51 ~ 44	c	50 ~ 47	381	48	8.9	58	8.1	
48	0.0	44 ~ 21	G	44 ~ 21	c	42 ~ 39	422	40	11	48	7.6	
40	0.0	21 ~ 0	G	21 ~ 0	c	32 ~ 29	444	30	16	40	10.8	
30	0.0					21 ~ 18	436	20	16	30	8.2	
20	0.0					12 ~ 9	445	10	15	20	9.9	
10	0.0					7 ~ 4	477	5	21	10	8.3	
5	0.0									5	6.6	

'15/2/26



**図 6.13 積雪断面観測値(長岡, 平成 27 年 2 月 26 日)**  
**Fig. 6.13 Vertical profile of physical properties of snow at the SIRC on February 26, 2015.**

表 6.14 積雪断面観測記録(長岡, 平成27年3月5日)  
 Table 6.14 Physical properties of snow at the SIRC on March 5, 2015.

観測年月日 2015/3/5		観測時刻 9:50~10:13		積雪の深さ 85cm		天気 曇		気温 4.0°C		重量含水率		備考
雪温 位置(cm)	T(°C)	雪質 位置(cm)	名 称	雪粒の大きさ 位置(cm)	D	密 度 位置(cm)	$\rho$ (kg/m³)	硬 度 位置(cm)	logPR(kPa)	位置(cm)	$\theta$ (%)	
85	0.0	85 ~ 75	G	85 ~ 75	vc	81 ~ 78	369	80	2.8	85	26.6	
80	0.0	75 ~ 62	G	75 ~ 62	c	71 ~ 68	389	70	7.1	80	7.0	
70	0.0	62 ~ 47	G	62 ~ 47	c	56 ~ 53	363	55	10	70	8.1	
55	0.0	47 ~ 40	G	47 ~ 40	c	45 ~ 42	392	43	11	55	7.1	
43	0.0	40 ~ 30	G	40 ~ 30	c	36 ~ 33	399	35	9.8	43	5.0	
35	0.0	30 ~ 20	G	30 ~ 20	c	27 ~ 24	432	25	29	35	10.3	
25	0.0	20 ~ 11	G	20 ~ 11	c	16 ~ 13	387	15	21	25	7.0	
15	0.0	11 ~ 0	G	11	0	6 ~ 3	434	5	22	15	8.5	
5	0.0									5	9.2	

'15/3/5

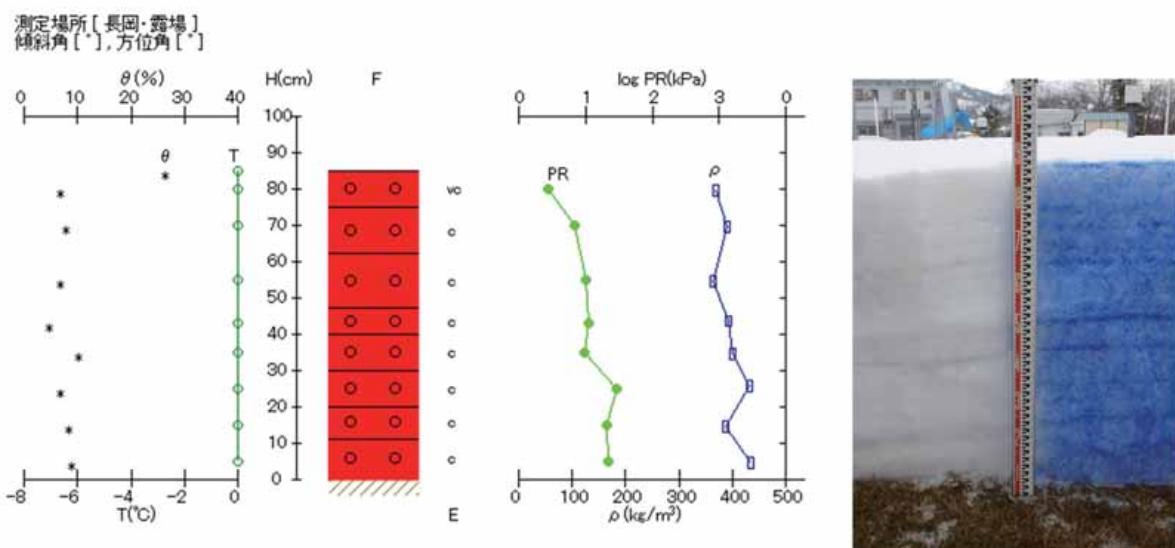
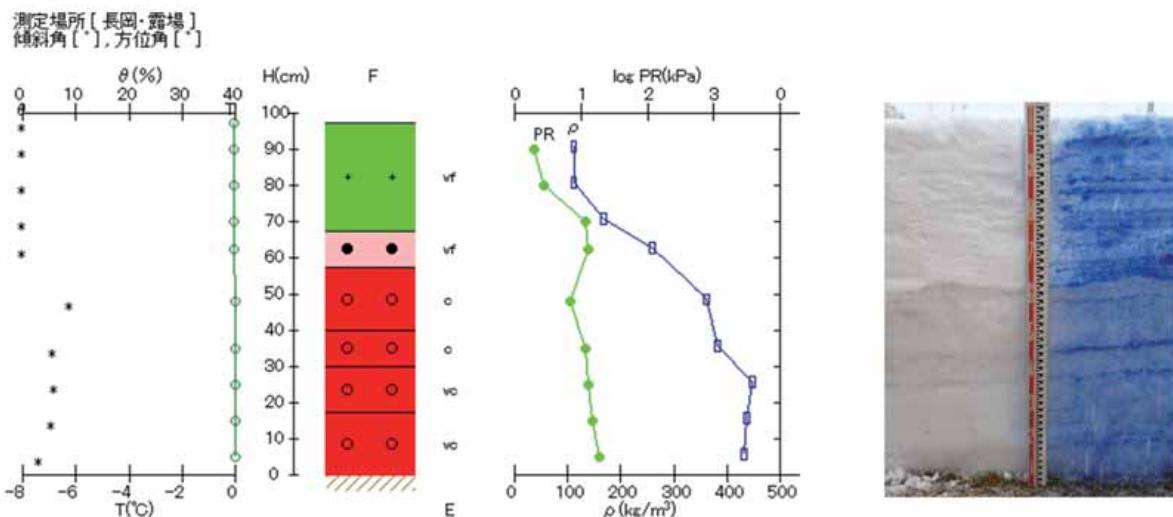


図 6.14 積雪断面観測値(長岡, 平成27年3月5日)  
 Fig. 6.14 Vertical profile of physical properties of snow at the SIRC on March 5, 2015.

**表 6.15 積雪断面観測記録(長岡, 平成 27 年 3 月 12 日)**  
**Table 6.15 Physical properties of snow at the SIRC on March 12, 2015.**

観測年月日 2015/3/12		観測時刻 9:42~10:35		積雪の深さ 97cm		天 气 雪		気 温 0.8°C		重量含水率		備考
雪 温	雪 質	雪粒の大きさ	密 度	硬 度	位置(cm)	$\rho$ (kg/m³)	位置(cm)	logPR(kPa)	位置(cm)	$\theta$ (%)		
97	-0.1	97 ~ 67	N	vf	97 ~ 67	92 ~ 89	112	90	2	97	0.0	
90	-0.1	67 ~ 57	S2	vf	67 ~ 57	82 ~ 79	112	80	2.8	90	0.0	
80	-0.1	57 ~ 40	G	c	57 ~ 40	72 ~ 69	167	70	12	80	0.0	
70	-0.1	40 ~ 30	G	c	40 ~ 30	64 ~ 61	259	62	13	70	0.0	
62	-0.1	30 ~ 17	G	vc	30 ~ 17	50 ~ 47	361	48	7.1	62	0.0	
48	0.0	17 ~ 0	G	vc	17 ~ 0	37 ~ 34	381	35	12	48	8.9	
35	0.0					27 ~ 24	447	25	13	35	5.7	
25	0.0					17 ~ 14	436	15	15	25	6.1	
15	0.0					7 ~ 4	432	5	19	15	5.4	
5	0.0								5	5	3.0	

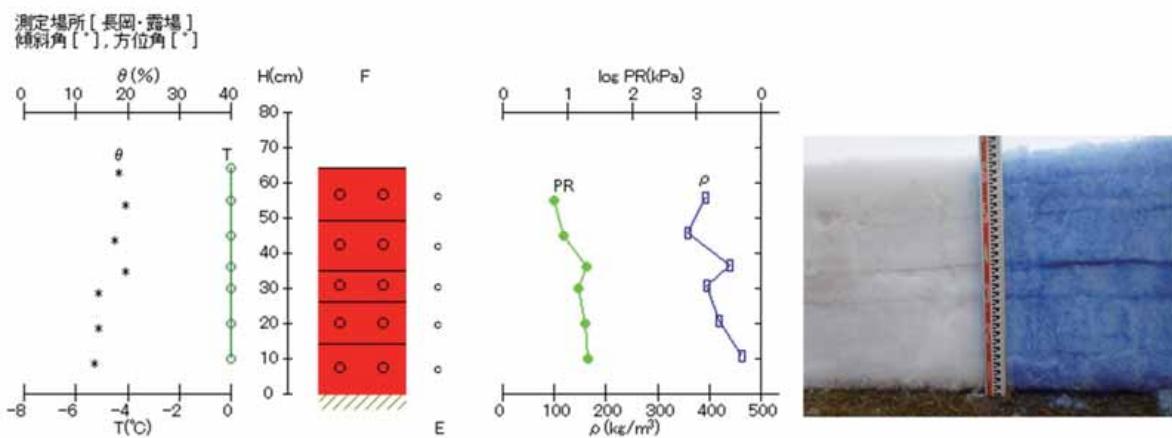
'15/3/12

**図 6.15 積雪断面観測値(長岡, 平成 27 年 3 月 12 日)****Fig. 6.15 Vertical profile of physical properties of snow at the SIRC on March 12, 2015.**

**表 6.16 積雪断面観測記録(長岡, 平成27年3月19日)**  
**Table 6.16 Physical properties of snow at the SIRC on March 19, 2015.**

観測年月日 2015/3/19		観測時刻 9:45~10:15		積雪の深さ 64cm		天 气 雨		気 温 5.5°C			
雪 温	雪 質	雪粒の大きさ		密 度		硬 度		重量含水率		備考	
位置(cm)	T(°C)	位置(cm)	名 称	位置(cm)	D	位置(cm)	$\rho$ (kg/m³)	位置(cm)	logPR(kPa)	位置(cm)	$\theta$ (%)
64	0.0	64 ~ 49	G	64 ~ 49	c	57 ~ 54	393	55	6.4	64	18.5
55	0.0	49 ~ 35	G	49 ~ 35	c	47 ~ 44	359	45	9	55	19.7
45	0.0	35 ~ 26	G	35 ~ 26	c	38 ~ 35	440	36	20	45	17.8
36	0.0	26 ~ 14	G	26 ~ 14	c	32 ~ 29	395	30	15	36	19.7
30	0.0	14 ~ 0	G	14 ~ 0	c	22 ~ 19	418	20	19	30	14.7
20	0.0					12 ~ 9	463	10	21	20	14.7
10	0.0									10	13.8

'15/3/19

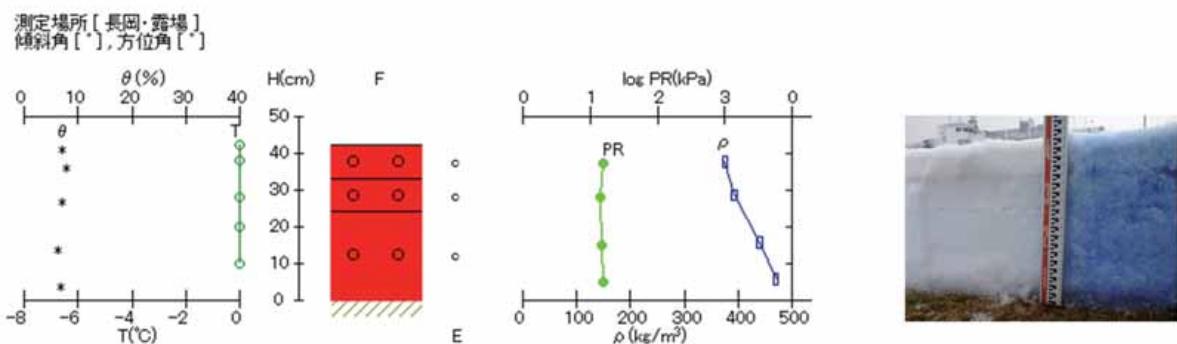


**図 6.16 積雪断面観測値(長岡, 平成27年3月19日)**  
**Fig. 6.16 Vertical profile of physical properties of snow at the SIRC on March 19, 2015.**

**表 6.17 積雪断面観測記録(長岡, 平成 27 年 3 月 26 日)**  
**Table 6.17 Physical properties of snow at the SIRC on March 26, 2015.**

観測年月日 2015/3/26		観測時刻 9:45~10:10		積雪の深さ 42cm		天 气 量		気 温 5.6°C		重量含水率		備考
雪 温	雪 質	雪粒の大きさ	D	密 度	位置(cm)	$\rho$ (kg/m³)	位置(cm)	logPR(kPa)	位置(cm)	$\theta$ (%)		
42	0.0	42 ~ 33	G	42 ~ 33	c	39 ~ 36	375	37	16	42	7.3	
38	0.0	33 ~ 24	G	33 ~ 24	c	30 ~ 27	393	28	14	37	8.1	
28	0.0	24 ~ 0	G	24 ~ 0	c	17 ~ 14	438	15	15	28	7.4	
20	0.0					7 ~ 4	469	5	16	15	6.5	
10	0.0									5	7.0	

'15/3/26



**図 6.17 積雪断面観測値(長岡, 平成 27 年 3 月 26 日)**  
**Fig. 6.17 Vertical profile of physical properties of snow at the SIRC on March 26, 2015.**

付表 これまでに刊行された積雪観測資料  
**Appendix** Published date on snow cover at the SIRC in Nagaoka.

観測期間	資料名、巻号(印刷年)	著者	備考
1964.12～1976.3	防災科学技術研究資料 No.25 (1976)	五十嵐高志ほか	
1976.11～1978.4	防災科学技術研究資料 No.31 (1978)	清水増治郎ほか	
1978.11～1979.3	防災科学技術研究資料 No.43 (1979)	小林俊市ほか	
1979.11～1980.4	防災科学技術研究資料 No.54 (1980)	宮村兵衛ほか	
1980.12～1981.4	防災科学技術研究資料 No.64 (1981)	雪害実験研究所	
1981.11～1982.3	防災科学技術研究資料 No.75 (1982)	雪害実験研究所	
1982.11～1983.4	防災科学技術研究資料 No.84 (1983)	雪害実験研究所	
1983.10～1984.4	防災科学技術研究資料 No.91 (1984)	雪害実験研究所	
1984.11～1985.4	防災科学技術研究資料 No.100 (1985)	山田 穂ほか	
1985.11～1986.4	防災科学技術研究資料 No.115 (1987)	木村忠志ほか	
1986.11～1987.4	防災科学技術研究資料 No.120 (1987)	熊谷元伸ほか	
1987.11～1988.4	防災科学技術研究資料 No.130 (1988)	五十嵐高志ほか	
1988.11～1989.3	防災科学技術研究資料 No.138 (1989)	清水増治郎ほか	
1989.11～1990.4	防災科学技術研究所研究資料 No.145 (1990)	小林俊市ほか	
1990.11～1991.4	防災科学技術研究所研究資料 No.153 (1992)	納口恭明ほか	
1991.11～1992.4	防災科学技術研究所研究資料 No.156 (1992)	岩波 越ほか	
1992.11～1993.3	防災科学技術研究所研究資料 No.159 (1994)	山田 穂ほか	
1964/65～ 1993/94冬期	防災科学技術研究所研究資料 No.162 (1995)	山田 穂ほか	30年分に統計処理を 加えてまとめたもの
1993.11～1994.4	防災科学技術研究所研究資料 No.164 (1995)	中村秀臣ほか	
1994.11～1995.4	防災科学技術研究所研究資料 No.174 (1996)	東久美子ほか	
1995.11～1996.4	防災科学技術研究所研究資料 No.176 (1996)	五十嵐高志ほか	
1996.11～1997.3	防災科学技術研究所研究資料 No.182 (1997)	清水増治郎ほか	
1997.11～1998.4	防災科学技術研究所研究資料 No.186 (1998)	長岡雪水防災実験研究所	
1998.11～1999.4	防災科学技術研究所研究資料 No.195 (1999)	長岡雪水防災実験研究所	
1999.11～2000.4	防災科学技術研究所研究資料 No.206 (2000)	長岡雪水防災実験研究所	
2000.11～2001.4	防災科学技術研究所研究資料 No.223 (2002)	山田 穂	
2001.11～2002.4	防災科学技術研究所研究資料 No.235 (2003)	石坂雅昭	
2002.11～2003.3	防災科学技術研究所研究資料 No.254 (2004)	山口 悟・岩本勉之	

長岡における積雪観測資料(37)(2014/15 冬期)－安達

観測期間	資料名、巻号(印刷年)	著者	備考
2003.11～2004.3	防災科学技術研究所研究資料 No.269 (2005)	山口 悟	
2004.11～2005.4	防災科学技術研究所研究資料 No.280 (2005)	山口 悟	
2005.11～2006.3	防災科学技術研究所研究資料 No.302 (2007)	山口 悟	
2006/07～ 2008/09 冬期	防災科学技術研究所研究資料 No.346 (2010)	上石 勲	
2009/10 冬期	防災科学技術研究所研究資料 No.356 (2011)	上石 勲	
2010/11 冬期	防災科学技術研究所研究資料 No.363 (2012)	上石 勲	
2011/12 冬期	防災科学技術研究所研究資料 No.372 (2012)	平島寛行	
2012/13 冬期	防災科学技術研究所研究資料 No.381 (2013)	平島寛行	
2013/14 冬期	防災科学技術研究所研究資料 No.389 (2014)	安達 聖	